

THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

12

2016
DECEMBER
VOL.64 NO.12



奉仕、その後……

緊急事態に迅速に応える
シェルターボックス

Rotary

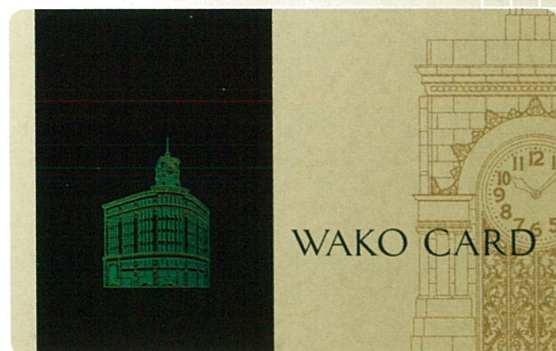


WAKO CARD

入会金
年会費
無料

和光カード、この秋からスタート

お買上げ金額に応じてポイントが付与される和光カード。
和光でのお買物をさらに楽しんでいただける特典を
ご用意しております。ぜひご入会ください。
お申し込みは各フロアで承っております。



特 典

- ① お買上げ金額(税抜)の2%分のポイントをお付けいたします。
- ② 1日のお買上げ金額30,000円(税抜)以上にて、ご自宅宛送料無料。
- ③ 1日のお買上げ金額30,000円(税抜)以上にて、西銀座駐車場の2時間分の駐車券進呈。
- ④ お誕生月はポイント2倍のクーポン券進呈。
- ⑤ 催事・セールなどのご案内をいたします。

お問い合わせ

和光カードカウンター

電話: (03) 3562-2111 (代表) 受付時間: 10:30~19:00

◎HP でも詳細をご覧ください。

http://www.wako.co.jp/wako_card/

ロータリークラブ用品のご案内

ロータリークラブならびに会員の皆様のお役に立てるよう、さまざまなお品をご用意しております。

本館4階

和光ホームページ

<http://www.wako.co.jp/rotary>

スマートフォンにも対応しています。



左/WAKOウオッチ(紳士用)(HMAI194R)
右/WAKOウオッチ(婦人用)(HWA1196R)
各 税込¥110,160
(ともにクォーツ、SS/金仕上げ、日常生活防水、
ベルト:クロコダイル)



ネクタイ
各 税込¥6,480
(絹100%)

NEW

お問い合わせ

ロータリー用品担当

〒104-8105 東京都中央区銀座4丁目5-11 (03) 3562-2111 (代表)
電話: (03) 5250-3115 (直通) FAX: (03) 3562-0957 メール: rotary@wako.co.jp



和光

見ず知らずの人たちを支援する

親愛なるロータリアンの皆さん、私は、エンジニアとしてロータリーに入会しました。エンジニアリングは多くの分野に分かれています、ロータリーには、エンジニアリングに関して、それに匹敵する数の職業分類があります。私の場合はメカニカルエンジニアです。メカニカルエンジニアは、新しいビルの暖房や冷房の負荷を計算したり、適切な場所に適切な照明を配置されていることを確認し、噴水式の水飲み場から温水が出てきたりすることがないように、配管を設計します。

メカニカルエンジニアは大勢の中で目立つ存在ではありませんし、自分らの仕事に注意を喚起することもしません。皆さんも、出入りするビル、運転する車、いつも通る道路の信号システムなどを設計したエンジニアのことを考えたりはしないでしょう。しかし、エレベーターに乗る時、車のエンジンをかける時、青信号で道路を渡る時はいつも、皆さんは見ず知らずのエンジニアに命を預けていることになります。行きたい階でエレベーターのドアが開き、思った通りに車が動いたり止まったりし、横断歩道の信号が青になる前に、車両向けの信号が赤になることを固く信じているはずで、つまり、皆さんは毎日、面識のない、名前も知らない人の手に命を委ねているというわけです。皆さんはそれらの人たちのことを全く考えたことがないかもしれませんが、それらの人たちは毎日の生活に大きく関わっているのです。

私は、ほかのいかなる職業についても同じような例を挙げることができます。普通の仕事にも、同じように人生を変える影響力があります。私たちの目に触れるものもあれば、そうでないものもあるでしょう。私たちは職業によって、人々がより良く、より安全で、より健康な生活を送る手助けをすることができます。

まさに、私たちがロータリーで実践していることと同じように。

自らの職業を通して、自らのクラブで、地域社会で、海外で、私たちは見ず知らずの、そして今後も会うことがないであろう人たちの人生に触れています。さらに、世界の至る所で、毎日、ロータリーの活動について知ろうと知るまいと、人々はロータリーの活動によってより良く、より安全で、より健康な生活を送れることができます。

私たちが手を差し伸べる人たちは、ロータリアンに会ったことがないかもしれませんが、ロータリーの存在さえ知らないかもしれません。それでも、これらの人たちはロータリーが掘った井戸からきれいな水を飲み、ロータリーが提供した本を読んで学び、より良く、より幸福で、より健康的な生活を送っています。なぜなら、「人類に奉仕するロータリー」だからです。



ジョン F. ジャーム R I 会長の講演とニュースは www.rotary.org/office-president から。

John F. Germ
2016-17年度 国際ロータリー会長



12月は疾病予防と治療月間です

- 3** RI 会長メッセージ
見ず知らずの人たちを支援する 
RI 会長 ジョン F. ジャーム
-
- 13** ロータリー財団100周年を祝う
第4回「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」
—— 今回も大成功！
WFF 実行委員長 2015-16年度第2760地区ガバナー
加藤 陽一
-
- 15** End Polio Now ポリオ撲滅のワンコイン寄付を！
名古屋守山RC ロータリー財団委員長 井上 誠
-
- 16** 公益財団法人 ロータリー日本財団
平成27年度事業報告
理事長 千 玄室
-
- 20** 緊急事態に迅速に応えるシェルターボックス
文：ブラッド・ウェーバー
写真提供：シェルターボックス
THE ROTARIAN12月号から
-
- 26** World Roundup
世界のロータリーニュース
THE ROTARIAN12月号から
-
- 28** 奨学金は生きた記念碑 —— バギオ奨学生制度
一般財団法人比国育英会バギオ基金会長 坂本 俊雄

- 7** 特集
奉仕、その後……
-
- 8** 護岸壁絵画の「さよならセレモニー」
函館東RC 2015-16年度社会奉仕委員長 佐藤 真一
アフターケアは大丈夫ですか？
行橋RC 会報・広報委員長 古賀 貴士
せやまる文庫 設置から2年
横浜瀬谷RC 社会奉仕委員長 広瀬 圭
小田原城の美観に一役
木製時計塔のメンテナンス
小田原中RC 幹事 立川 公一
-
- 30** よねやまだより
“よねやま”から広がる新しい世界 
クラブが変わる、家族が変わる
四日市東RC 市田 淳一
米山学友 陳 瑠
ロータリー米山記念奨学会への株式寄贈
(公財)ロータリー米山記念奨学会事務局 岩邊 俊久
-
- 33** 心は共に
東日本大震災
第2660地区2015-16年度ローターアクト委員長 丸尾 照二／
大宮RC 三浦 守
-
- 34** 地区大会略報 I
第2530地区・第2790地区・第2830地区・第2730地区・
第2510地区・第2800地区・第2600地区・第2780地区
-
- 36** ようこそRotary
あなたはロータリアンとして若すぎる？

- 6** ■ロータリーとは
37 ■パズルdeロータリー
38 ■エバンストン便り
38 ■管理委員長の思い 
39 ■「パズルdeロータリー」(9月号)の答えと解説
40 ■お知らせ
『友』誌ご購読部数変更についてのお願い・
地区別クラブ数／会員数一覧表・『友』1月号主要記事予定
41 ■日本ロータリー分布図
41 ■奥付

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友 
Home Page 
www.rotary-no-tomo.jp



P20～25 世界中で災害が頻発しています。シェルターボックスは、支援の最前線に立っています。photography by ShelterBox

ロータリーの友 委員会

委員長 清水 良夫 (横浜)
副委員長 片山 主水 (名古屋東南)
R1 理事 斎藤 直美 (豊田)
R1 理事エント 石黒 慶一 (鶴岡西)

特別顧問

神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)

顧問

井原 實 (さいたま新都心)
田中 賢三 (茅ヶ崎)
東 良輝 (宇都西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)

地区 代表委員

2500 福地 博行 (北見)	2830 米内 安芸 (八戸南)	2650 浅野 一裕 (日本ロータリークラブ2650)
2510 松原 良次 (札幌南)	2840 板垣 忍 (前橋)	2660 一瓢 秀次 (大阪北)
2520 熊谷 雅也 (大船渡西)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 三浦 聖人 (観音寺)
2530 白岩 良子 (三春)	2590 小黒 久男 (川崎西)	2680 佐茂 省治 (尼崎中)
2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 岡田 端 (境港)
2550 真尾 進一 (足利わたらせ)	2610 川合 声一 (南砺)	2700 坂井 圭子 (甘木)
2560 杉本 俊夫 (長岡東)	2620 西貝 誠一 (清水中央)	2710 澁谷 紀子 (広島中央)
2570 古屋 一生 (熊谷西)	2630 清水 幸平 (高山中央)	2720 赤川 治之 (大分中央)
2770 伊藤 悟 (大宮シティ)	2750 井上 直行 (東京町田サルビア)	2730 祝迫 哲哉 (額娃)
2790 金井 淨 (成田コスモポリタン)	2760 尾本 和弘 (名古屋東南)	2740 阿部 芳男 (長崎北)
2800 林 政俊 (山形)	2780 井島 誠行 (小田原中)	
2820 関根 一彦 (古河中央)	2640 寺崎 勝彦 (堺)	編集長 二神 典子 (東京築地)

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,399、会員総数1,207,913人（2016年7月1日R I公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,265、会員数89,228人（2016年7月末現在）となっています。

2016 - 17 R I テーマ



ROTARY SERVING HUMANITY

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

特集

奉仕、その後……

クラブ創立記念事業や普段の社会奉仕事業で、地域の施設に記念像や花壇、備品などを贈るクラブは多いと思います。クラブとしては寄贈して事業を終了したつもりでも、その後のメンテナンス（アフターケア）が必要なケースもあるようです。この特集では、そうしたメンテナンス活動を行っているクラブを紹介します。





護岸壁絵画の 「さよならセレモニー」

函館東RC 2015 - 16 年度社会奉仕委員長 佐藤 真一





多くの観光客の目を楽しませてきた壁画も 20 年……

6月4日、宮崎あけみ会長(当時)の下、函館東ロータリークラブ(RC)による「さよならセレモニー」として、函館漁火通の護岸用コンクリート壁にあった壁画の消去作業を行いました。当クラブから24人、壁画が校区内にある函館市立的場中学校の生徒19人、協力団体から7人、他9人の合計59人が参加。スタート時は小雨模様でしたが、無事、予定通りに消去作業を完了しました。

この函館漁火通は、函館空港から函館駅や、観光スポットでもある函館山へ向かう、海岸沿いの幹線道路です。多くの市民および、函館に訪れた多くの観光客の目にも触れる通りで、ここからの海の眺めは、石川啄木の歌集『一握の砂』にも詠まれた大森浜が広がり、水平線近くには津軽半島を見ることができます。

この漁火通にある長さ約500mの護岸用コンクリート壁に、1997年、函館東RC創立40周年事業の一環として、市内の小中学生に参加してもらい、函館の風景や海の動物たちを描いてもらいました。

ところが、約20年が経過し、壁画は波しぶきや日差しによる退色などで、相当の損耗が進みました。2017年に当クラブが創立60周年を迎えること、今年3月の北海道新幹線開通によりさらに観光客が増えてより多くの人の目に触れることも予想され、当初の「市民や観光客の皆さまに楽しんでいただきたい」という壁画の目的、役割は十分に果たせたと判断し、このたび、壁画消去を決めました。

「消去する」という地味な企画ながら、あふれる笑顔

当日、参加者は落書きを削り取る専用の器具で、500mのうち約100m分の壁画を削り、消去しました。「消去する」という地味な企画ではありましたが、作業完了時には、参加者の皆さんの笑顔がたくさん見られました。

漁火通は国道ということもあり、20年前に壁画を描いた当初から、また今回の消去作業にも、多くの関係団体、関係官庁、函館開発建設部、および函館市のご理解とご協力を得て、完了できました。多くの参加者にご協力いただいた皆さまには、本当に感謝しています。

(第2510地区 北海道)



アフターケアは大丈夫ですか？

行橋RC会報・広報委員長 古賀 貴士

周年事業で彫刻像寄贈 単年度で終わるつもりが……

ロータリークラブでは、創立から節目の年度に、単年度で何らかの記念事業を実施することが多いですね。単年度事業なので、アフターケアは本来予定していないと思います。しかし、本当にそれでいいのでしょうか？ 行橋ロータリークラブが1993年に行った創立30周年記念事業は、紆余曲折を経た後、脈々と二十数年間続く継続的な活動になりました。そのいきさつを紹介させていただきます。

当クラブの30周年記念事業は、地元の彫刻家・村上章一氏に依頼して、地域を流れる今川の環境保全を願う彫刻「暁の夢 — 向日葵」像を制作し、これを行橋市役所前に設置し、市に寄贈するというものでした。この場合、設置と寄贈が終われば、クラブの手を離れるのが普通です。

しかし、この記念事業はそれでは終わりませんでした。彫刻の設置方法と場所が問題でした。像は河川の環境保全を願うものなので、周囲をコンクリートで覆うのではなく、芝生を敷きつめ、そこに設置しました。芝生は伸びます。雑草も生えます。場所は行橋市役所の入り口です。荒れていると目立ちます。市が清掃をしてくれればよいのですが、そこまで市も手が回らなかったのでしょうか。結局、このままでは景観が損なわれるということで、会員有志

が立ち上がり、清掃活動をするようになりました。

さらに、紆余曲折があります。2004年、クラブは市から「第47回全日本花いっぱい行橋大会」への参加を要請されました。このときクラブでは、彫刻周辺の芝生を植えている場所の一部を花壇にして、花いっぱい運動に参加しようということになりました。これまた単年度の事業ですが、設置した花壇をそのまま放置できないので、必然的に毎年毎年、苗を植え、雑草を取り、水をまく継続的な活動が必要となりました。

花壇の整備が会員・留学生の交流の場に発展

この花壇は「暁の夢花壇」と呼ばれ、今では彫刻よりも花壇が中心的存在になりました。早朝例会を花壇で実施することで、ロータリアンやクラブが世話をする留学生との、交流の場になっています。

また、クラブが整備した場所が荒れ放題にでもなれば、クラブの社会的な評価を毀損しかねません。その意味でも、継続的な社会奉仕活動に発展したことは良かったといえます。ちなみにこの30周年時の周年事業テーマは「奉仕悠久」でした。継続的な社会奉仕活動が運命付けられていたのかもしれません。

さて、あなたのクラブの周年事業はその後どうなっていますか？ その場所は、荒れ放題になっていませんか？
(第2700地区 福岡県)

せやまる文庫 設置から2年

横浜瀬谷RC社会奉仕委員長 広瀬 圭

開設はスムーズ。しかし、書籍の未返却に悩まされ……

2年前、「デジタルの時代に本の良さを再認識してもらおう」をテーマに、当時の井上博海社会奉仕委員長を中心に、当クラブが主体となり、地元行政である横浜市

瀬谷区役所や瀬谷図書館を交えた「せやまる文庫」事業が始まりました。

区内にある鉄道駅2か所（相模鉄道三ツ境駅・瀬谷駅）に本棚を設置し、区民からの善意で集められた書籍を並べ、自由に持ち出して読んでいただき、読み終わったら戻してもらう図書館としてスタートしました。

設置から開始までの準備期間や、開始後の書籍集めは非常にスムーズに進み、初期段階で本棚を充実させるのに苦労はありませんでした。しかし、開始から数週間たつと、常時40～50冊の書籍を入れるようにしていた本棚から、在庫が10冊にも満たない日々が始まりました。書籍の返却がないのです。

当クラブの会員、友人、関係者、一般の区民から集め





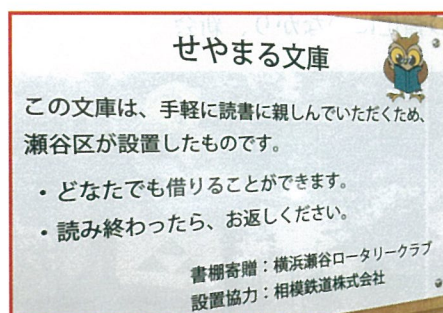
①まだ花壇がなかった2003年当時 ②③2004年、「全日本花いっぱい行橋大会」参加時 ④⑤⑥青少年交換学生も一緒に手入れ ⑦最近の花壇（2016年5月）

られた初期の書籍は非常に魅力的なものが多く、また数も豊富で本棚も満杯になっていたため、結果として借りていかれた方々にとっては「手放したくない」「返さなくてもよい」ものに感じられたのかもしれません。

原点は、関わる人の善意

書籍の種類はさまざまなものになってきましたが、返却されないという課題は現在も続いています。今年度から担当を引き継いだ私も、この事業が浸透していくにはまだまだ時間が必要だと感じています。クラブ内では、書籍未返却の防止策として、すべての本に貸し出しカードをつけるべき、という意見もありました。

しかし、やはりこの事業の原点は、関わるすべての人の善意のもとに成り立つものであると考えています。書籍の収集場所の少なさ（現在3か所）、転売防止のために行うスタンプの刻印やフィルムの貼り付け作業の簡略



現在のせやまる文庫。返却を促す注意書きを掲示（2016年10月）



化など、他にも課題はありますが、より多くの人たちに本を読んでいただくために、用意した書籍をしっかりと返却してもらえるための仕組みづくりを、今後も引き続き行っていく予定です。

（第2590地区 神奈川県）

小田原城の美観に一役 木製時計塔のメンテナンス

小田原中RC幹事 立川 公一

創立 20 周年で寄贈した木製の時計塔が経年で……

2000 年 4 月 13 日、小田原中ロータリークラブは、創立 20 周年の記念事業として、小田原城址公園内の本丸広場に時計塔を設置しました。

この広場は観光客はもちろん、地元の人たちもよく散歩に訪れる場所ですが、当時、時計がなく不便だという声を聞いたクラブが、広場を管理する小田原市に時計塔を寄贈したものです。時計塔は高さ 3m を超える大きさと、小田原城の景観に似合うようにと、やぐら風の木製のものにしました。すてきな時計塔で、とても良い周年記念事業となりました。

当クラブとしては、寄贈をもって全て終了のはずでした。ところが年月がたち、会員が天守閣広場を散歩で訪れると、寄贈した当初とは違って、みすばらしい時計塔として目に映るようになりました。木製なのでメンテナンスを怠ると色が薄れ、コケが生えてしまいます。そうなるとせっかくの寄贈品が、逆に広場の美観を損ねることになってしまいます。想定外のことでした。

新会員に過去の奉仕事業を伝える良い機会

せっかくの時計塔なので、寄贈してそのままではなく、クラブでメンテナンスもしていくことになりました。何年かに一度は清掃をし、ステイン（木材などの着色仕上げ剤）を塗り直し、手入れをしています。清掃・塗装のため、かつてクラブが寄贈した場所に会員が集合し作業することが、会員間の結びつきの強化につながり、新会



員に当クラブの過去の奉仕事業を知ってもらう、良い機会にもなっています。

小田原城は、昨年から今年にかけ「平成の大改修」として化粧直しや耐震工事を行い、きれいに生まれ変わりました。訪れる人も、改修前と比べて大幅に増えています。時計塔も、生まれ変わった小田原城に負けないよう、4 年後に迎えるクラブ創立 40 周年までには、またきれいに化粧直しをする計画を立てたい、と思っています。

(第 2780 地区 神奈川県)



ロータリー財団 100 周年を祝う



第4回「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」——今回も大成功!

WFF 実行委員長 2015 - 16 年度 第 2760 地区ガバナー 加藤 陽一

今年も第 2760 地区が主催するチャリティーイベント「ワールドフード+ふれ愛フェスタ (WFF)」が 10 月 22 ~ 23 日の 2 日間にわたって華やかに開催されました。第 4 回を迎えた今回は、「ロータリー財団 100 周年」を祝う記念すべきイベントです。

名古屋市を中心にある久屋大通り公園の会場 (約 8,000m²) には 25 軒の専門料理店や 18 軒の工芸品店が立ち並び、また 3 か所に設けたステージでは、ブラジルのサンバやアフリカのドラムなど世界各国の踊りや歌が披露され、異文化で来場者を楽しませてくれました。さらに、ロータリアンの憩いの場として設けた隣接会場では地区全 8 分区が出店し、ご当地自慢の料理や特産

品を販売しました。

今年もローターアクトはチャリティーバザー、米山奨学生たちはドリンクブース、ライラリアンのメンバーは綿菓子の販売を担当、来日している青少年交換学生 10 人はステージで活躍してくれました。そして 250 人を超えるインターアクトは広い会場内の清掃やごみの回収に大活躍でした。第 1 回 WFF から、インターアクトをはじめ若者たちが見せてくれる「笑顔で奉仕」の精神は、来場者に好印象を与えています。まさに「公共イメージの向上」の体现です。われわれロータリアンたちも負けてはいられません!

さて、今回は「ロータリー財団 100 周年」の記念事



業です。台湾から黄其光元国際ロータリー（R I）会長（現ロータリー財団管理委員）、埼玉からは北清治元 R I 理事（現ロータリー財団管理委員）が、このイベントのためだけに来てくれました。当地区の斎藤直美 R I 理事や服部良男ガバナー、多くのパストガバナーやロータリアンの仲間たちと一緒に、お二人をお迎えでき、うれしく思います。

さらにインドネシア（第 3410 地区）からパストガバナー 2 人とガバナーノミニを含め計 10 人、フィリピン（第 3830 地区と第 3780 地区）から合わせて 18 人、そして韓国（第 3640 地区）からは地区社会奉仕委員長がお祝いに駆けつけてくれました。そのほかにもドイツ、オーストラリア、ニュージーランドのロータリアンたちの姿もありました。国内からも第 2570 地区の細井保雄

ガバナーエレクトなどが応援に来てくれました。

第 1 回から一貫して、会場内にはロータリー広報パネルを大小合わせて約 50 か所に設置し、一般来場者に対して広く「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」に努めていますが、今年はそこに「祝！ ロータリー財団 100 周年」といううれしい言葉が加わりました。

新しい取り組みとして「ロータリー財団 100 周年記念タオル」を作り、チャリティーとして販売。この記念のタオルは、11 月 5～6 日の地区大会でも販売しました。あらかじめ R I 本部のライセンス管理部門とデザインなどを協議して承認を得た上での販売で、日本では珍しい取り組みです。他地区の皆さんもこのような取り組みを参考に、より広いファンドレイジング（fundraising、活動資金の調達）の手法を探っていた



ければと思います（既存のライセンス契約業者との法的トラブルを避けるため、必ず事前にライセンス管理部門に相談し承認をもらって、ルールに沿って実行してください。さほど難しくはありません。問い合わせ先は、RILicensingServices@rotary.org です）。

好天に恵まれ、今回の入場者は6万人を超え、イベントは大成功でした。黄元R1会長も2日間にわたり一緒にロータリー財団100周年を祝ってくださいました。開会と閉会セレモニーのスピーチでは「このイベントをずっと続けてほしい。奉仕につながるこのようなイベントを続けることは、ロータリーがこの先もずっと『世界でよいことをする』という覚悟の表れでもあるのですから」という温かく力強いメッセージもいただきました。

第1回と第2回の収益金でカンボジアに簡易水道施



ポリオ撲滅のワンコイン寄付を！

名古屋守山RC ロータリー財団委員長 井上 誠

私たちのクラブではポリオ撲滅募金箱を作り、2015 - 16年度の1年間、毎例会時、会員がワンコイン寄付をしてきました。

小さな善意ではありますが、1年間コツコツと積み重ねてきた募金を、10月23日、WFF会場で地区財団委員会のポリオ撲滅寄付に贈呈させていただきました。

「子どもたちにポリオのない世界を」の実現をクラブ会員一同、切に願っています。



設やトイレ、井戸、学用品などを寄贈し、第3回の収益金ではミャンマーに貯水タンクやトイレ、学用品を寄贈しました。

今回の収益金は、インドネシア・ジャカルタで現地（第3410地区）の仲間たちが続けているスラム地域の子どものための教育支援事業に役立てる予定です。また例年通り収益金のうち1万ドルはポリオプラス基金に寄付します。

支えてくれるスポンサー企業の皆さん、会場で働くボランティアの皆さん、出店者の皆さん、そして地区内4,800人すべてのロータリアンの皆さんに心から感謝申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。全国のロータリアンの皆さん、来年も開催いたします。ぜひ一度お越しください。（愛知県）

公益財団法人 ロータリー日本財団 平成 27 年度事業報告

理事長 千 玄室

私たちの公益財団法人ロータリー日本財団（以下、当財団）は、国際ロータリー（R I）のロータリー財団を支える世界で 8 つある協力財団の一つであります。2010 年 12 月に公益認定を受けてから、本年度で 6 年目を迎えます。

日本のロータリアン各位、ロータリーファミリーの皆さま、そして、ロータリアン以外からの温かいご理解のもと、当財団への年間寄付総額は、平成 26 年度（2014 - 15 年度）に初めて 16 億円を超え、平成 27 年度（2015 - 16 年度）には、17 億 8,000 万円以上と順調に伸びており、寄付件数も約 10 万 5,000 件となりました。

これらは、ひとえに、1917 年に創始されたロータリー財団が過去 100 年にわたって、「世界でよいことをしよう」を目指して実践を重ねながらロータリー財団のイメージと認識を高める努力を行ってきた故と思い、ご理解とご支援をいただいた皆さまに対し、当財団の理事長として、心から御礼申し上げます。

皆さまご存じのように、本年度はロータリー財団 100 周年の節目となります。1917 年、アメリカ・アト

ランタで開催された国際大会で、アーチ C. クランフ R I 会長は世界でよいことをするための「基金」の必要性を呼びかけ、最初の寄付はカンザスシティ・ロータリークラブからの 26 ドル 50 セント（現在価値では約 536 ドル：約 5 万 5,000 円）でした。2017 年、ロータリー財団は、同じアトランタでの国際大会で財団の 100 周年を祝う計画を立て、寄付の合計目標を 3 億ドル（約 306 億円）としました。寄付者の皆さまには、ロータリー財団の目標を達成するためにも、当財団の税制上の優遇措置をご活用いただきたいと願っております。

私は、本年 9 月に行われました当財団の評議員会において理事に選ばれ、引き続き開かれました理事会で、理事長に再任されました。ここに、平成 27 年度の実業報告と理事長再任のごあいさつとさせていただきます。皆さまには、当財団の実業報告をご照覧の上、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

*公益財団法人ロータリー日本財団については、同財団のホームページ <http://piif-rfj.org> をご覧ください。

自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日

1. 事業内容

公益財団法人ロータリー日本財団（以下「本財団」）は、世界理解、親善、平和の達成に資する公益事業を行うことを目的としております。本財団の主な事業は奨学金を付与すること、および本財団と目的を同じくする国際ロータリー（R I）のロータリー財団への支援を行うことです。

2. 奨学金事業

本財団は個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するためにグローバル補助金奨学金を付与することとしています。グローバル補助金の重点分野の研究に従事することを目的として、この奨学金を利用することが可能になっています。

また、個人が海外留学するため、もしくは海外から日本へ留学するために、ロータリー平和フェローシップの付与も行うこととしています。ロータリー平和フェローシップは、全世界 7 校の大学に設置された 6 つの平和と紛争解決における国際問題研究のための「ロータリー

平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加する資金を援助するものです。

* 2 大学が共同で 1 つのセンターを設置しているため、大学数とセンター数は一致しない。

平成 27 年度は、グローバル補助金奨学生 32 人、ロータリー平和フェローシップ派遣 4 人（うち継続 1 人）、受け入れ 18 人（うち継続 8 人）に付与しました。

3. 国際ロータリーのロータリー財団への支援事業

本財団の事業の一つとして、本財団と目的を同じくする R I のロータリー財団への支援事業を行いました。寄附金は、R I のロータリー財団の管理の下で、日本を含め全世界約 3 万 4,000 のロータリークラブを通じて公益事業に使われております。R I のロータリー財団はアメリカに本部を置く非営利法人です。本財団には、平成 27 年 7 月から平成 28 年 6 月までの 1 年間で 10 万 4,959 件、総額 17 億 8,582 万 277 円の寄附が寄せられ、そのうち昨年度の未送金分と合わせて 15 億 1,600 万円を R I のロータリー財団へ寄附しています。

寄付者種類	件数	年次基金	恒久基金	ポリオプラス	その他の基金	合計
個人	100,408	1,172,211,074	138,045,472	122,047,439	1,655,108	1,433,959,093
法人	1,537	26,566,640	13,788,000	4,995,875	3,197,731	48,548,246
ロータリークラブ	2,948	189,681,360	5,070,623	73,941,535	14,669,692	283,363,210
ローターアクトクラブ	7	0	0	132,392	0	132,392
インターアクトクラブ	7	0	0	286,021	0	286,021
地区	48	4,678,383	150,000	12,876,692	1,738,800	19,443,875
その他	4	46,440	0	41,000	0	87,440
計	104,959	1,393,183,897	157,054,095	214,320,954	21,261,331	1,785,820,277

貸借対照表

平成 28 年 6 月 30 日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	27,159,106	41,396,895	△ 14,237,789
未収金	23,883	23,808	75
前払費用	0	9,075,300	△ 9,075,300
仮払金	0	561,039	△ 561,039
流動資産合計	27,182,989	51,057,042	△ 23,874,053
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
基本財産合計	114,100,000	114,100,000	0
(2)特定資産			
寄付金送金資産	207,103,681	162,168,235	44,935,446
特定資産合計	207,103,681	162,168,235	44,935,446
(3)その他固定資産			
建物	1,411,489	1,561,002	△ 149,513
その他固定資産合計	1,411,489	1,561,002	△ 149,513
固定資産合計	322,615,170	277,829,237	44,785,933
資産合計	349,798,159	328,886,279	20,911,880
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	26,022,525	50,127,539	△ 24,105,014
仮受金	136,932	100,000	36,932
流動負債合計	26,159,457	50,227,539	△ 24,068,082
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	26,159,457	50,227,539	△ 24,068,082
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	207,103,681	162,168,235	44,935,446
定期預金	114,100,000	114,100,000	0
指定正味財産合計	321,203,681	276,268,235	44,935,446
(うち基本財産への充当額)	(114,100,000)	(114,100,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(207,103,681)	(162,168,235)	(44,935,446)
2. 一般正味財産	2,435,021	2,390,505	44,516
正味財産合計	323,638,702	278,658,740	44,979,962
負債及び正味財産合計	349,798,159	328,886,279	20,911,880

正味財産増減計算書

平成 27 年 7 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	28,602	28,525	77
受取寄付金			
受取寄付金	※ 1,393,183,897	1,258,951,736	134,232,161
受取寄付金振替額	347,700,934	338,698,522	9,002,412
受取寄付金計	1,740,884,831	1,597,650,258	143,234,573
雑収益			
受取利息	40,309	34,289	6,020
経常収益計	1,740,953,742	1,597,713,072	143,240,670
(2) 経常費用			
事業費			
通信運搬費	1,295,630	1,457,612	△ 161,982
消耗什器備品費	89,401	98,059	△ 8,658
消耗品費	253,180	290,991	△ 37,811
印刷製本費	91,169	102,775	△ 11,606
賃借料	4,174,431	4,515,434	△ 341,003
支払寄付金	1,516,000,000	1,386,000,000	130,000,000
委託費	1,724,801	1,775,924	△ 51,123
奨学金	212,432,878	197,687,332	14,745,546
雑費	1,943	904	1,039
事業費計	1,736,063,433	1,591,929,031	144,134,402
管理費			
会議費	128,600	150,470	△ 21,870
旅費交通費	399,908	446,079	△ 46,171
通信運搬費	279,318	333,052	△ 53,734
減価償却費	149,513	355,699	△ 206,186
消耗什器備品費	38,327	42,029	△ 3,702
消耗品費	91,248	132,145	△ 40,897
印刷製本費	4,821	5,398	△ 577
賃借料	1,789,046	1,935,187	△ 146,141
保険料	220,000	220,000	0
委託費	1,397,520	1,618,070	△ 220,550
雑費	347,492	513,015	△ 165,523
管理費計	4,845,793	5,751,144	△ 905,351
経常費用計	1,740,909,226	1,597,680,175	143,229,051
当期経常増減額	44,516	32,897	11,619
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	44,516	32,897	11,619
当期一般正味財産増減額	44,516	32,897	11,619
一般正味財産期首残高	2,390,505	2,357,608	32,897
一般正味財産期末残高	2,435,021	2,390,505	44,516
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	※ 392,636,380	358,599,541	34,036,839
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 347,700,934	△ 338,698,522	△ 9,002,412
当期指定正味財産増減額	44,935,446	19,901,019	25,034,427
指定正味財産期首残高	276,268,235	256,367,216	19,901,019
指定正味財産期末残高	321,203,681	276,268,235	44,935,446
III 正味財産期末残高	323,638,702	278,658,740	44,979,962

※ 事業報告書の寄付金総額 1,785,820,277 円は、1,393,183,897 円と 392,636,380 円との合計金額となっています。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

定率法（ただし、建物〔建物附属設備を除く〕については定額法）を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	114,100,000	0	0	114,100,000
小 計	114,100,000	0	0	114,100,000
特定資産				
寄付金送金資産	162,168,235	207,103,681	162,168,235	207,103,681
小 計	162,168,235	207,103,681	162,168,235	207,103,681
合 計	276,268,235	207,103,681	162,168,235	321,203,681

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	114,100,000	(114,100,000)	—	—
小 計	114,100,000	(114,100,000)	—	—
特定資産				
寄付金送金資産	207,103,681	(207,103,681)	—	—
小 計	207,103,681	(207,103,681)	—	—
合 計	321,203,681	(321,203,681)	—	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	1,960,423	548,934	1,411,489
合 計	1,960,423	548,934	1,411,489

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

（単位：円）

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金	347,700,934
合 計	347,700,934

公益財団法人ロータリー日本財団 理事・監事・評議員名簿

理事長	千 玄室（京都）				
副理事長	渡辺 好政（児島）	森嶋 庸吉（船橋西）	黒田 正宏（八戸南）		
理事	上野 孝（横浜）	宮崎 茂和（福井）	松本茂太郎（福山）	佐久間崇源（東京目黒）	
	江崎 柳節（小牧）	北 清治（浦和東）	池田 徳博（鶴岡西）		
監事	井上 暎夫（千里）	片山 主水（名古屋東南）			
評議員	伊藤 義郎（札幌）	板橋 敏雄（足利東）	古宮 誠一（東京東）	富田 謙三（京都）	
	橋本 長平（京都東）	斎藤 直美（豊田）	田中 作次（八潮）	小沢 一彦（横須賀）	
	松宮 剛（茅ヶ崎湘南）	鈴木 雅博（市原中央）	重田 政信（高崎北）		



ネマラウィ(写真左上)からフィジー(写真右上)にいたる世界中で、シェルターボックスの救援チームは家を失った家族を援助しています。シェルターボックスとシェルターキットの在庫を確認するボランティアのデレック・ロック氏(写真左下、中央)





ロータリーは災害に見舞われた地域への援助を目的に、シェルターボックスと協力しています。最前線で活動するメンバーの横顔をご紹介します。

THE ROTARIAN 12月号から

IN CASE OF EMERGENCY

緊急事態に迅速に応えるシェルターボックス

文：ブラッド・ウェーバー | 写真提供：シェルターボックス





2013年11月、台風ハイエンがフィリピンを襲った3日後、アメリカ・ミシガン州ディアボーン・ハイツ・ロータリークラブ(RC)のデレック・ロック氏は、根こそぎになったヤシの木、垂れ下がった電線、そして跡形もなくなった家の残骸の中を重い足取りで歩いていました。バンタヤン島の小さな町、サンタフェでテントや必要物資を配っていた時、彼は直面しているニーズがあまりに大きいこと、また、シェルターボックスによって緊急に派遣された8人のチームの限界を思い知らされていました。援助の対象となったのは、最もリスクが高いとされた家族です。ロック氏が幼児を抱えたある若いシングルマザーの手助けをしていた時のこと、4人の子どもを連れて2人の住民が近づいてくるのを見て、ある種の恐怖感を覚えました。

「彼らは私に『私たちを助けてくれてありがとう』と書いてくれました」とロック氏は当時を振り返りました。彼は2012年から、シェルターボックスの初期対応チームとして、13のミッションで11か国を訪れ、計38週間の活動をしてきた経験を持っていますが、この瞬間は胸に焼きついて忘れられないものとなりました。「明らかな苦境の中で、近所の人を助けていた私たちに感謝してくれたんです。本当に心温まる経験でした」

「このような経験が脳裏を離れず、そのことばかりを考えて夜中に目覚めてしまいます」と話すのは、シェルターボックスの活動に7回参加した経験があるアメリカ・テキサス州アレンサンライズRCのブルース・ヘラー氏です。「すべての支援物資を配り終えて、もう配るものがないという時に、小さな赤ちゃんを抱えた母親が助けを求めているところを想像してみてください。援助がいき渡ることなんてないんです」

自然や人類の非情な行いがもたらした惨事において、シェルターボックスのボランティアチームは被災地へ真っ先に駆けつけます。4月にエクアドルで発生し何百人もの人々が犠牲になった地震から、中東で続く難民問題まで、シェルターボックスは家を追われた何十万人もの人々に救援物資を提供しています。シェルターボックスは16年前に設立され、2004年のインド洋での津波や、2010年のハイチ地震の際には30万個のテントを配りました。アメリカでは、ニューオーリンズを襲ったハリケーン・カトリナやニューヨークとニュージャージー地域で発生したハリケーン・サンディー、中西部での竜巻などに対処してきました。

7月、国際ロータリー(RI)とシェルターボックスは、互いに信頼できるパートナーとして、プロジェクトパートナーシップを3年延長、今後も緊急シェルターの提供を継続することを発表しました。ロータリアン、ローターアクター、インターアクターは、イギリスを拠点とする非営利団体であるシェルターボックスの初期段階(2000～2015年)において、その収入の40%、実に4,800万ド

ル(約49億円)の寄付をしてきました(シェルターボックスはロータリアンによって設立されましたが、RIやロータリー財団からは独立した組織です)。ロータリーのロゴが入った特徴的な緑のボックスには、緊急事態にすぐに対応できるよう、事前に物資が準備されています。災害の規模や被災地の気候によってボックスの中身は異なりますが、大抵の場合は家族用のテントが入っています。また、太陽光ライト、浄水・貯水器、防寒用の毛布、調理器具も入っています。さらに、必要に応じて各種の工具、ロープ、緊急シェルターの製作や修繕のための防水シートが入った「ShelterKits(シェルターキット)」を提供する場合もあります。

ジョン・ヒューコRI事務総長は次のように話します。「ロータリーとシェルターボックスのパートナーシップによって、人生で最も困難で先の見えない時を過ごさなければならぬ人たちに、避難の場所を提供してきました」。シェルターボックス最高責任者のクリス・ウォーハム氏は「資金面だけでなく、ロータリーの強みを生かすことで、シェルターボックスの活動がより充実しました」と話しています。「私たちの活動にとって、ロータリーとのパートナーシップは欠かせない要素です。派遣チームの活動の90%で、現地のロータリアンと協力しています。ほとんどすべての場合、最初に行うのは、現地のクラブに連絡して、どのように協力してくれるかを探ることです。その際、トラックの手配ができるか、地元や国の政府関係者を紹介してくれるかといったことまで確認します。なぜなら、これらのニーズは私たちの活動が成功するために欠かせない要素だからです。そしてロータリアンはいつだってこのニーズに応えてくれます」

2000年にイギリスのヘルストンリザードRCが、非営利団体シェルターボックスを組織して以来、ロータリーはその成功に大きく寄与してきました。「ロータリーとシェルターボックスのパートナーシップで最も重要な要素の一つは、ロータリアンが実際に被災地でボランティア活動を行う機会を提供していることです」とウォーハム氏は言います。「最近、スリランカでの活動を終えたのですが、ここでもロータリアンが大活躍してくれました」。キャピタルシティRCの会員は5月、5日間をかけて、洪水によって孤立状態にあった村人をボートやカヤックを使って救助しました。「地滑りによって家を失った126世帯の人たちのために、仮設キャンプを6つつくりました。シェルターを提供するというのは、単にテントを提供するにとどまりません。被災地が立ち直るための第一歩となります。緊急的な段階と復興の段階の境目は曖昧ですが、ロータリーはこのすべての段階に関与しており、シェルターボックスの活動が終わってからも長い間、現地の人を支援するロータリアンもいます」

4月にエクアドルで発生したマグニチュード7.8の地

フィリピンでは、台風や熱帯暴風雨がもたらす大雨と洪水によって何千人もの人々が家を失っています。シェルターボックスは迅速に対応するために事前に現地で物資を準備しています。写真左下：台風「ハイエン」が猛威を振るった100日後、家や商店、事業などが徐々に再建され日常生活に戻りつつあるフィリピンのビサヤ島

震の直後、現地のロータリアンはシェルターボックスの救援チームと空港で合流し、調整会議に参加しました。Comuna Las Gilces 地域の 2,500 以上の世帯に援助の手を差し伸べ、その後の激しい余震の後にも 690 世帯を援助しました。シェルターボックスのシニア研修オフィサーであるマーク・ボエック氏は次のように話します。「私たちは、活動の期間中ずっとロータリアンと協力します。ロータリアンの事業や個人的なネットワークを通じて、ドライバー、通訳、倉庫の手配などが確保できます」。カナダ・オンタリオ州ケノラ R C のロン・ノーズワージー氏と妻のクレアさんは、2006 年にシェルターボックスの存在を知って、以来ボランティアを続けており、クレアさんはロータリーに入会しました。

シェルターボックスの活動にボランティアとして参加し、最前線で活動する 180 人のうち、ロック氏やヘラー氏、ノーズワージー夫妻を含めた約 70 人がロータリアンです。ボランティアになる要件は生半可なものではありません。継続して研修を受け、1 年に少なくとも 2 週間以上現地で活動するという厳しい任務を果たすとの誓約が要求されます。申請書を提出した後、ボランティア候補者は面接を受け、合格すると 4 日間の実地試験を受けます。「実地試験を通過した候補者は、私たちが派遣前研修コースと呼んでいる研修に招集されます」とボエック氏は言います。イギリスで 9 日間実施されるこの研修では、税関申告書の書き方、身の守り方、衛星電話や G P S 機器の使い方まで、幅広い内容を学びます。

「極限の状態で適切に対応し、協力的に活動できるボランティアを必要としています」とボエック氏。標準的なシェルターボックスを一つ提供するには約 1,000 ドル（約 10 万円）かかるとした上で、次のように話します。「ボランティアとして初期の段階で派遣されると、インフラが遮断され、食料、水、通信手段がない可能性があります。また、すぐにチームメンバーと合流できないこともあります。ですから、自分の能力と限界をしっかりと見極めることができる人材が必要とされています」

「研修内容は厳しい」と話すのは、2010 年以來 15 回の派遣を経験しているイギリス・ネイルズワース R C 会員のリズ・オデル氏です。「研修を受ける段階まで到達するだけでも難しいのですが、コーンウォールでの 9 日間の研修では、雨の中テントで過ごし、食料や睡眠が奪われた状態を余儀なくされ、次にどんな難題が降りかかってくるのかわからない状況に置かれます」。これまで 11 回の活動に参加しているノーズワージー氏は、4 日間の実地試験自体がかなり難しいものであったと話します。フロリダ州パンハンドルブラックウォーターリバー州立公園で、申請者たちは 4 人ずつ、4 つのグループに分けられ、何マイルも歩き続けたと振り返ります。「夕食に 1 時間をとっていいと言われましたが、私たちは全員、その後に何かあると

思っていました。案の定、夕食後に『テロ事件が発生した。テントをたたみ、自分の荷物をまとめ、逃げろ』という指示が出ました。そこから、茂みの中、暗くでこぼこの道を 4 マイル（約 6.5km）ほど歩かなければなりません。すでに疲れ切っていた中で追い打ちをかけるような訓練でした。これに耐えられる身体的能力があるかを試すことが目的でしたが、最も重要なのは冷静さを失わずにいられるかということでした」

ボエック氏は、これまで、いくつかの研修は新兵訓練キャンプと似ていたと言います。「2013 年に内容を一新し、9 日間の研修では、周囲の状況を学ぶ機会をより多く取り入れています。あくまで研修であって、ボランティア候補者を査定するわけではありません。被災地に派遣された時に必要なスキルと情報をボランティアに提供するのが目的で、ボランティア側も何が求められているのかしっかりと理解しています」

この厳しい研修が実際に役に立ったのは、ハイチ大地震の後、アメリカ軍第 82 空挺師団^{くうてい}と一緒にポルトープランスで活動した時のことだとノーズワージー氏は振り返ります。「人々はおなかをすかせて必死でした。とても危険な状況だったんです。ある司令官が、『善意の人々が支援に来てくれました。ある夫婦が仮設キャンプの前でトラックを停めて、米の袋を出した途端、人々が押し寄せてきて、食料の奪い合いに発展した』と、私に話してくれました。軍が介入してその騒ぎを抑えなければならなかったとのことでした。研修を受けた私たちなら、そのようなことはせず、まずはキャンプを訪れてニーズを確認します。テントが 100 個しかない中で、200 個が必要だと判断したら、その時点では待ちます」

2015 - 16 年度、過去 4 年間のシェルターボックスでの活動の功績がたたえられ、ロータリーの最高の名誉である超我の奉仕賞を受賞したロック氏は、こう話します。「被災地での活動では、最悪の環境で生活しなければならない人たちを目のあたりにします。自宅のリビングで座していると、すべてを一瞬で失いシェルターボックスが提供する物資を必要とする状況になるなど想像できないことです。これは、どんな種類の災害にも当てはまります。自然災害であろうと、暴力から逃れようとするシリア難民であろうと同じです」

世界中で 18 の関連支部を有するシェルターボックスは、シェルターと各種物資に関して高まる要請に応えるため活動を強化しています。特に、イスラム国から権力の奪還を目指すイラク軍の活動により増加が予想されるイラク難民への支援は急務です。「私たちは本当に大変な時代に生きている」と語るウォーハム氏は、そんな状況でも、ロータリアンの存在が光明となると言います。「ロータリアンはいつでも、期待以上の活動をしてくれるのです」

ブラッド・ウェーバー氏は『The Rotarian』誌への常連の寄稿者です。

ネパールで 2015 年に発生した地震によってもたらされた地滑り被害の後、シェルターボックス救援チームのリズ・オデル氏（写真右）は、39 トン分の物資を詰め込んだ 500 個のテントとシェルターキットを配布しました。道路が通じていない被災地へのシェルターキットの配布拠点設置のため、シンドバルチョーク地区を精査する王立グルカ射撃連隊（写真下）



シェルターボックスとの奉仕活動やパートナーシップを希望する場合は、rotaryrequest@shelterbox.orgまでご連絡ください。

World Roundup

世界のロータリーニュース



イギリス

1994 - 95 年度国際ロータリー (RI) 会長ビル・ハントレー氏は、ロータリー平和センターの設立に大きく寄与しました。2006 年にハントレー元 RI 会長が逝去した後、彼の所属していたイギリスのアルフォード&メイブルソープ・ロータリークラブは、ハントレー氏に敬意を表し、4 年に 1 度、恒久的に 1 人のロータリー平和フェローを支えていけるよう、ビル・ハントレー基金を設立しました。基金委員長であるデイビッド・ブラック氏は、限られた資金しかないクラブにとって、これは野心的な目標だったと振り返ります。しかし、2012 年までに、基金には目標額の 50 万ドル (約 5,100 万円) 以上が集まりました。ハントレー基金の第 1 期生となったのは、エクセター出身のフリージャーナリスト、フランシス・ロサリー氏です。社会学、心理学、精神学の融合を中心に執筆活動を行うロサリー氏は、今年から、東京にある国際基督教大学でロータリー平和フェローとしての第一歩を踏み出しました。

南アフリカで、読み書きができる
15 歳以上の割合は 94.3%です。



南アフリカ

ボクスバークレイク・ローターアクトクラブは、貧しい村の子どもたちの識字率向上を目指すプロジェクトを開始しました。2011 年の最初の取り組みで、クラブは活動拠点であるヨハネスブルクの郊外から車で 8 時間もかかるハマクヤ地域にある 3 つの地域社会に、机といすなどの家具、おもちゃ、本、コンピューターを提供したほか、高校生を対象とした討論会を主催しました。2 年後、クラブは別の村に物資を提供し、コミュニティー菜園をつくりました。また、就職フェアも開催し、効果的な勉強法や履歴書の書き方をアドバイスしました。2015 年には、500 ドル (約 5 万円) の資金を使って、Rotary Humanitarian Aid Centre から提供された 1,000 冊の本を載せた移動式図書館をマンゼンバに設置。毎日 125 人以上の学生が図書館とホームワーククラブを利用しています。



カナダ

2007年、カナダ・ブリティッシュコロンビア州のスク・ロータリークラブ（RC）は End Polio Now を支援するための画期的なプロジェクトを始めました。ロータリークラブ間でハンドベルを回し、各クラブがハンドベルを持っている間、1日につき1ドルを寄付するという試みです。「少なくとも3,000ドル（約31万円）が集まりました」と話すのは、アメリカ・アリゾナ州サンレイクスRCの元会長、ノーム・ノーブル氏です。ノーブル氏のクラブは、2015年の10月にハンドベルを受け取り、このポリオ撲滅プロジェクトへの関心を促されました。そこからこのハンドベルは、息子を訪ねるためタイを訪れた会員とともに海を越え、現在までに19万マイル（約3万km）を移動しています。

中国には、8,200万人の障がい者がいます。



中国

中国では1980年代初頭まで、障がい者を表現するのに「残廢（can fei）」（障がいがあり使い物にならない）という言葉が広く使われていました。その後、政府は障がい者の社会進出を図ってきましたが、その烙印（らくいん）はいまだに残っています。何千万もの人々が教育の機会を奪われ、社会的に軽んじられ、「家族や社会全体の寛大さに頼って生きていることを非難されている」と、上海ロータリークラブのクリスチャン・コーバー氏とティロ・コップ氏は、クラブで実施した障がいのある成人14人のための職業訓練プロジェクトに関する報告書に記しました。

障がい者が働く生産センターのための元手1万8,000ドル（約184万円）以上の寄付に加え、上海のロータリアンとその雇用主が機材の貸し出しや、管理、運営、法務、翻訳に関して力を貸しました。コップ氏のリーダーシップのもと、

2013年に上海から約60マイル（約96km）離れた太倉市に設立された生産センターでは現在、ヨーロッパのハイテク企業に輸出される電磁調理器の部品や織物機械の針送り装置といった電気・機械部品が毎月25万個組み立てられています。（太倉）Mobil Data Co. のゼネラルマネージャーであるディエトマーク・シェンク氏は、「最高品質の工具と機械を使って作業し、私たちの期待をはるかに超えるものです」と評価しています。

コップ氏は次のように話します。「一人ひとりに丁寧に専門技術を教えれば、難しい作業でも誰もがこなせるようになり、優れた成果を上げることが証明したプロジェクトだと思います」。コーバー氏はさらに、「それは、中国にとって全く新しいことで、ロータリアンが、実業家であるからこそできる、ということを示しています」と話します。ブラッド・ウェーバー

バギオ基金 35 周年

奨学金は生きた記念碑——バギオ奨学生制度

バギオ基金創立 35 周年記念祝賀会が開催されました！



バギオ基金創立 35 周年記念祝賀会が、9 月 13 日に、ホテルニューオータニ（東京）で盛大に行われました。フィリピン共和国マリアン・ジョセリン R. ティロン・イグナシオ特命全権大使代理が出席、バギオ市から（財）北ルソン比日基金のカルロス寺岡理事長夫妻に加え、バギオのロータリアン、バギオ基金の現・元留学生、奨学生など、総勢約 300 人が出席しました。

祝賀会では、第 5 期留学生レイン・カルシ君がバギ

オ基金への感謝の意を述べました。また、奨学生と留学生によるバギオの伝統的な踊り、副会長の野口広氏（東京蒲田 R C）の作詞、富士見 R C の遠藤真人氏作曲の「バギオ高原」や「ふるさと」の合唱、フィリピンの伝統的な踊り、Tinikling（バンブーダンス）が披露されました。

最後に「手に手つないで」を参加者全員で歌い、今後ますますバギオ基金を発展させることを誓い、閉会しました。

バギオ訪問に参加しましょう

毎年バギオ市を訪問し「シスター・テレジア海野メモリアルホール」で奨学金贈呈式典を行い、奨学生たちや関係者と昼食を共にして交流しています。また奨学生の家庭を訪問、現状の把握にも努めています。

次回、第 38 回バギオ訪問交流の旅は、2017 年 2 月 10 ～ 13 日です。



シスター・テレジア海野メモリアルホール

一般財団法人比国育英会バギオ基金事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-9 新盛ビル 5 階

Tel. 03(5367)1937 Fax. 03(5367)1938

E-mail baguiofund@eos.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.baguiofund.or.jp>

寄付金受入口座

振込銀行

三井住友銀行東京中央支店

口座番号（普通）8246604

郵便振替

口座番号 00130-0-102022

「バギオ基金」は、フィリピン・バギオの日系および一般青少年を支援する奨学金制度です。日本への留学生も援助し、日比両国の親善に努めています。

一般財団法人比国育英会バギオ基金会長 坂本 俊雄（東京八王子南RC）

バギオ基金とシスター海野

「北ルソン比日友好協会」と
「北ルソン比日基金」設立



シスター・テレジア海野

1972年、シスター・テレジア海野が定年を契機にマニラからバギオ市の修道院に赴任することです。シスター海野がバスに乗ると、バギオには日系人がいると乗客から教えられました。それから3か月後、教会

でシスター海野が出会ったのが当時42歳の日系2世カタリナ・プーカイ（日本名・大久保さだえ）さんです。敗戦で父親は日本へ強制送還、残されたフィリピン人の母と15歳だった彼女は若干のいじめを受けましたが、日系2世であることを隠さず勉学に励み、小学校の教師になっていました。

シスター海野の呼び掛けで日系2世18人が戦後初めて集まり、翌年に「北ルソン比日友好協会」を設立、第1回の奨学生として、日系大学生4人を選んでいました。会の初代会長ハマダ氏も日系2世、バギオ市で新聞社を経営し、編集長を兼任していました。彼の弟は国立フィリピン大学の文学部と法学部を卒業、作家であり弁護士でした。1987年には奨学生のための「北ルソン比日基金」が設立されています。

日比育英会「バギオ基金」創設

1977年に東京城西ロータリークラブ（RC）の当時の会長、神田八雄氏と同クラブ会員の斎藤資郎氏が避暑地・バギオ市を訪れ、シスター海野が日系人の子どもの教育に心血を注いでいる姿に感動して帰国しました。

1979年、松原治氏（第275地区・1988—89年度ガバナー）がバギオ市を訪れ、シスター海野が行っていた、人材育成こそ「生きた記念碑」であるという「バギオ奨学生制度」に心を打たれ、1980年には東京の現在の第2750地区と第2580地区の7つのロータリークラブの有志32人でバギオを訪れ、翌年にフィリピンの子どもたちの勉学を支援する「バギオ基金」を日本で設



バギオ基金設立総会に出席するシスター海野

立したのです。

この基金では今日までに3,482人（中・高・大学生）に奨学金を授与し、34地区の379クラブ、3,939人から寄付をいただいています。日本からバギオ市を訪問したロータリアンとその家族は延べ1,143人に達しています。日本への留学生は敦賀短期大学（当時）へ9人、そのうち2人が京都ノートルダム女子大学に編入しました。現在は学校法人石川学園大育専門学校で2人、沖縄JCS学院で3人が日本語を勉強しています。

シスター海野は、日系人だけでなくフィリピン人を貧困から救うため農業協同組合を創設するなど、フィリピン人の生活向上にも尽力し、1981年にベンゲット州名誉市民、1984年に勲六等宝冠章を受章し、1989年に昇天されバギオ日本人墓地に眠っています。

日系人や奨学生の集いの会館として1998年に立派な「シスター・テレジア



日本人労働者が建設に携わった、ベンゲット道路（フィリピン・バギオ）

海野メモリアルホール」（比日親善交友会館）が完成しました。このホールは多くの日系人や関係者の寄付金で建設されました。なお、バギオでは、2003年、多くの日本人労働者が建設に従事したバギオ・ベンゲット道路（ケノン道路）の建設100周年記念式典が、日比両国の国会議員、大使が出席し、盛大に行われています。



“よねやま”から広がる新しい世界 ⑱

クラブが変わる、家族が変わる



四日市東RC
(第2630地区 三重県)

カウンセラー

市田 淳一さん

米山への認識を変えた奨学生

陳君チンヨウと会った時は、「すごい子がいるな」と驚きました。自分のビジョンがしっかり話せて、小さな枠に収まらないスケール、しかも、イケメンで背が高い（笑）。米山奨学生は、かなり優秀な学生が選ばれているのがわかりましたし、それだけのインパクトのある奨学金なのだ、米山に対する認識が変わりました。

最初は軽く考えていたカウンセラーの役割も、「やるからには、彼の人的な成長や進路にきちんと向き合わなければ」と思うようになりました。いわば、“父親代わり”だとわかってきたので、3つの役割に絞って、それをきっちり果たそうと決めました。

一つ目は「どこに行っても通用する人間になるよう指導する」。そのため、彼が書く文章は毎回かなり厳しく添削しました。二つ目は、「できるだけ話を聞く機会をつくる」。忙しくても、メールや電話などを通じて連絡を取り合うようにしました。三つ目は「できるだけ機会を与えてあげたい」と。陳君には、可能なかぎり例会に来よう勧め、ほかのクラブに卓話に行く機会があれば、積極的に彼と行くようにしました。実は、彼と一緒に訪問したクラブの一つ、鳥羽ロータリークラブ（RC）とは、そのときの縁がきっかけで、友好クラブの提携を結びました。今も陳君のことを気にかけてくれますので、鳥羽RCの皆さんにも彼の近況は報告しています。

また、陳君の存在と行動は、地域の大学との距離を大きく縮めてくれました。当クラブ恒例の社会奉仕事業に、ボランティアとして大学の留学生仲間を誘ってくれたり、「留学生の着物体験」という事業の参加者を全国から集めてくれるなど、

期待以上の役割を担ってくれたのです。彼の仲立ちで、大学を巻き込んだ新規事業として、当クラブ会員による大学での出張卓話と留学生との意見交換会も始まりました。これは双方に好評で、内容を深めながら継続しています。まさしく彼の残した功績の一つと言えます。

そんなこともあって、ほかの会員からの陳君に対する評価もすこぶる高く、みんな、彼のことを奨学生というより、仲間の一員として見ていた気がします。それまでは「世話クラブは面倒だから、できれば遠慮したい」という雰囲気でしたが、米山奨学生を受け入れたことへの多くのメリット、いろいろな可能性が生まれることを全会員が実感し、その意識は180度変わったと思います。

思いをかなえるその日まで

私の家族も変わりました。陳君の故郷の西安を家族で訪ね、ご両親や親戚と交流したことで、漠然とあった中国への偏見がなくなったようです。息子は、どんどん人とつながっていく陳君を尊敬し慕っています。彼には初めての国際交流であり、良い勉強になったことでしょう。

大学院進学を機に上京した陳君とは、東京出張に合わせ、今も年に数回会っています。彼には、自分で事業や雇用を創出して地元に貢献し、世界の課題解決の一助になりたいという思いがありますので、その時が来たら、日本の良いところやロータリー精神を取り入れて、真の“懸け橋”の役割を果たしてほしいと思っています。それまでは、いろいろあっても頑張れ！ 日本にいる間の父親として、彼の成長を見守りたいと思います。



陳君の家族と家族ぐるみの交流

「奨学生になって人生が変わった」という米山奨学生や学友は多くいますが、「奨学生を受け入れて、クラブが変わった」という声はあまり聞かれませんが、実際、奨学生のことはカウンセラー任せになりがちなクラブも多いようです。市田淳一さんも奨学生との縁が薄かった一人。それが、陳瑶^{チンヨウ}さんとの交流を通じ、「彼がクラブに来なければ起きなかった変化がたくさん起きた」と語る市田さん、そして、変化をもたらした“張本人”の陳さんに話を聞きました。



米山学友
陳 瑶 さん

出身：中国
奨学期間：2012 - 14
学校名：四日市大学

父親、友人以上の存在

奨学生の間、私は例会にはほぼ毎週出席させてもらいました。大学生の私にとって、経営者の皆さんといういろいろ話してできるのは、非常にぜいたくなチャンスでした。会員の皆さんにはいつも温かく接してもらい、「一期一会」の大切さを行動で教えていただきました。

奨学生2年目の夏、合格できると思っていた大学院に不合格となり、落ち込んで進学をあきらめようか迷っていた私に、多くの皆さんが激励の言葉をかけてくれました。また、多忙な市田さんが私のために丸一日時間を割いて、伊勢までドライブに連れていってくれたことも忘れられません。おいしいものをごちそうになりながら、「どんな経験も将来につながる。陳君なら絶対に合格できる」と励まされ、本当の子どものように思ってくれているのだと、胸が熱くなりました。その言葉に勇気をもらい、いくつかの大学院に挑戦し、東京外国語大学大学院に進学することができました。

市田さんは今年3月の卒業式にも駆けつけてくれました。今でも一番よく話を聞いてもらうのは市田さ

んで、就職のこと、将来のこと、何でも話して相談に乗ってもらっています。私にとって、父親のようであり、友人のようであり、今はそれ以上の存在です。

変わらぬ人生の目標を目指して

日本留学を志したきっかけの一つは、中学生の時、ボランティアで行った甘肅省^{かんしゅうく}で、貧富の格差を目の当たりにしてショックを受けたことです。そこから、戦後わずか30年で先進国の仲間入りをし、格差がほとんどないと言われる日本に興味を持つようになったのです。留学してからは、経済格差を縮め、持続可能な社会と国にするためにはどうすべきかを研究してきました。今も、私の人生の目標はそこに行き着きます。

この春から私は、世界的に事業を展開する日本の商社兼メーカーの本社に就職、日々さまざまな企業を訪問し、営業活動をしています。ここで得た経験を糧に、いつかは自分で事業を起こして、日中韓・東南アジアを結ぶ懸け橋になり、貧困地域の自立や格差是正に貢献したいと思っています。点と点がつながって線になるように、全ての経験がそこに通じると信じて、まずは自分の道を確立できるよう全力で頑張ります。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業に関するお問い合わせ・ご意見、または“よねやまだより”についてのご意見を、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会まで、ぜひお寄せください。

Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281

Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp



財団設立 50 周年！ 写真の大募集します

ロータリー米山記念奨学会では2017年、財団設立50周年を迎えるにあたり、記念誌を発行します。皆さまのお手元に、米山記念奨学事業の沿革や歴史に関わる写真、「米山」の素晴らしさを捉えた写真など、記念すべき一枚がありましたら、ぜひお送りください。応募いただいた写真の中から、50周年記念誌に掲載させていただきます。締め切りは2017年1月20日（消印有効）。応募者氏名と連絡先を明記の上、撮影年月、写真に関する簡単な説明メモを添え、できる限りデジタル化した画像を下記メール宛てにお送りください。郵送の場合は当会でデータ化した後、ご返却します。※なお、応募された写真の肖像権ならびに著作権について、当会は一切の責任を負わないものといたします。

メール：highlight@rotary-yoneyama.or.jp

郵 送：〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 F ロータリー米山記念奨学会・広報担当宛て



ロータリー米山記念奨学会への株式寄贈

(公財)ロータリー米山記念奨学会事務局長 岩邊 俊久 (東京江北RC)

これまでのご奉仕に感謝して

10月3日、坂本ドネーション・ファウンデーション(SDF)株式会社の株式譲渡に伴う(公財)ロータリー米山記念奨学会との調印式が行われました。代表取締役の坂本精志氏(現・ホシザキ株式会社代表取締役会長兼社長)、取締役の坂本春代氏、事務局長の坂本精一郎氏、当会からは小沢一彦理事長をはじめ、常務理事会の役員が出席しました。

坂本精志氏は名古屋名東ロータリークラブの会員として、2000年と03年にそれぞれベトナム出身の米山奨学生、そして09年に中国出身の米山奨学生の計3人のカウンセラーとなりました。一人でも多くの留学生を支援しようと、08年には当会に1億円を寄付され、現在までに第1,166回の米山功労者となりました。

さらに米山記念奨学事業に貢献したいとの強い思いから、企業活動を通じて公益事業などを営む団体・個人を支援し、社会に貢献することを企業理念とするSDF社を2011年に設立し、当会への法人寄付を続けてこられました。このたび、SDF社の株式譲渡のお話をいただき、坂本氏のご厚意に応えようと、当会では常務理事会、理事会、評議員会での審議を経て、定款変更など条件を整え受領することとなりました。調印式では小沢理事長から、坂本精志氏と坂本春代氏のこれまでのご奉仕に感謝して、感謝の盾と感謝状を贈呈させていただきました。

寄付を堂々とできる社会を目指し

調印式の中で、坂本精志氏は次のように寄付への思い

を述べられました。

「私もロータリー歴が今年で39年、そのなかでポール・ハリス・フェロー、米山功労者を26年続け、最初のころはあまり意識していなかったのですが、途中から自分の励みとして、会社も含めて寄付をさせていただきました。また、このたび同様に、国内の苦学生のために株の配当金による給付型奨学金として、株式を名古屋大学と名古屋工業大学にも寄付しました。私は2～3年前までは寄付をしても名前は一切出さなかったのですが、去年ごろから考えが変わりまして、こういうことはもっと堂々とできるような社会にしていかなければならないと思い、もう名前を出していただいて構わないと考えようになりました。今回の寄付は日本では初めての仕組みです。このシステムを作るのにいろいろ苦労しましたが、一応完成したということで、今日を迎えることができました。受け取ってください、本当にうれしく思います」

坂本氏の言葉を受け、当会の小沢理事長は次のように感謝の気持ちを述べました。

「各国の米山学友会総会に出席するとよくわかるのですが、彼らにとって、坂本さんのようにカウンセラーをされた方が日本のお父さん、お母さんであり、その話をたくさんしてくれます。これは実にうれしく感じます。坂本さんの発想、善意、奉仕に対するお気持ち、ロータリーや米山に対する思いやりは、もっと大きく波及していくことと思います。私は国際ロータリー(RI)理事、財団管理委員をやった経験から、RIにも影響を及ぼしていくと感じております。坂本さん、誠にありがとうございます」



坂本精志・春代ご夫妻と小沢理事長(左から)



坂本ご夫妻を囲んで

東北支援と東北 2 地区の R A C との交流

第 2660 地区 2015 - 16 年度ローターアクト委員長 丸尾 照二 (大阪御堂筋本町 R C)

毎年続けている第 2660 地区 (大阪北部) の東北支援事業は、今年も第 2520 地区 (岩手県・宮城県) と第 2530 地区 (福島県) の両地区のローターアクトクラブ (R A C) と協同で実施しました。

第 2520 地区・仙台青葉ロータリークラブ (R C) の大江勝雄会員をはじめ、同クラブの皆さんにお世話をしていただき、8 月 27 ~ 28 日、宮城県牡鹿郡女川町の避難施設となっている旧小学校分校 (現・御前浜ロータ

リーハウス) での清掃と、管理をしてくれている被災者夫妻の心を慰める奉仕活動ができました。この御前浜ロータリーハウスは仙台青葉 R C が主体となり、避難施設として改修した建物です。

具体的には、夫妻が震災前から所有している漁船のモザイクアートを参加者全員で制作して贈呈し、大変喜ばれました。仙台青葉 R C からのホタテや 3 羽分の鶏肉、第 2520 地区の濱守豊秋ガバナーから提供された日本酒で夕食を共にし、3 地区のローターアクトとの交流も深めました。

わが地区からはたこ焼き用の鉄板、調理用具を持参し、たこ焼きを食べてもらいました。今回は第 2520 地区から 13 人、第 2530 地区から 4 人、わが地区から 10 人が参加しました。3 地区のロータリアンとローターアクトで夫妻を大いに励ますことができ、さらにはローターアクトの交流を深めることもでき、お世話になった仙台青葉 R C の皆さんには心から感謝しています。

(第 2660 地区 大阪府)



少年野球大会に優勝旗ほかを寄贈

大宮 R C 三浦 守



10 月 23 日、当クラブでは初めて企画した東北支援奉仕活動を、地区補助金事業として行ってきました。石巻東部地区 30 チームが参加して行われる少年

震災遺構に指定されている大川小学校では献花をさせていただき、話を伺いました。また石巻市内が一望できる日和山公園にも立ち寄り、「あの震災を忘れてはいけない」と全員心に刻みました。

閉会式では、健闘した選手たちの笑顔に感動をもらい、また来年応援に来ることを約束し、帰路に就きました。今回の奉仕活動を通し、屈託のない少年少女たちの笑顔に、われわれが逆に元気をもらいました。まさにロータリーでしか味わえない感動を得ることができました。

(第 2770 地区 埼玉県)

野球大会に優勝旗、準優勝杯、参加賞の贈呈です。この大会は 6 年生の卒団に伴う思い出作りの大会で、運営は子どもたちが行います。ロータリーの青少年育成にも考え方が合致します。

当日は天候に恵まれ、宮城県東松島市にある鷹来の森運動公園で大会は行われました。開会式での橋本和久会長の始球式で始まり、熱い戦いが繰り広げられました。会員 25 人が参加して開会式ならびに続く第 1 試合を観戦し、その後、閉会式までの間、石巻市在住の方の案内で、5 年が経過した被災地を視察しました。





第2530地区

2016年9月24～25日
郡山ユラックス熱海ほか
ホスト 三春RC 登録者 1,152人

佐久間英一ガバナー ホストの三春RCの友好クラブである八潮RCの会員で、元RI会長の田中作次氏をRI会長代理に迎え開催。RI研修リーダーの櫻井権司氏による地区指導者育成セミナー、福島県出身で(株)セブン銀行代表取締役会長の安斎隆氏の記念講演「危機管理の人生」など、有意義な大会となりました。東京藝術大学音楽学部邦楽科の卒業生により結成された綾音による演奏と踊りがRI会長代理晩餐会を盛り上げました。プログラム構成を工夫し、参加クラブ紹介を2日目午後に。最後まで多くのロータリアンが残りました。



第2790地区

2016年9月24～25日
成田国際文化会館ほか
ホスト 成田コスモポリタンRC 登録者 1,490人

青木貞雄ガバナー RI会長代理として、渡辺好政元RI理事を迎え開催。渡辺氏は1日目の地区指導者セミナーの講師も務め、ロータリーの基本、変化するロータリーへの対応などについてわかりやすく話し、参加した会員が多くを学ぶ機会となりました。2日目、(一財)日本総合研究所会長の寺島実郎氏による記念講演「世界情勢と日本経済の将来展望」は、示唆に富んだ内容で聴衆に感銘を与えました。その後の大懇親会などを通じ、仲間との友好の輪を広げるとともに、有意義な2日間を成田の地で過ごすことができました。



第2830地区

2016年9月30日～10月1日
八戸市公会堂ほか
ホスト 八戸南RC 登録者 662人

長嶺康廣ガバナー 斎藤直美RI理事をRI会長代理として迎え開催。地区スローガン「ロータリーの魅力を語り合おう」を掲げ、初日の地区指導者育成セミナーでは、斎藤氏が「ロータリーの向かう所」と題してRIの現況について講演。また、2016年規定審議会での結果を踏まえた研修を行い、参加者はロータリーの知識を深めました。2日目は地元・八戸市出身の産婦人科医・対馬ルリ子氏による記念講演「母子の健康」を一般に公開し、多数の市民が来場、盛会裏に終了しました。



第2730地区

2016年9月30日～10月2日
指宿市民会館ほか
ホスト 指宿RC 登録者 1,062人

大重勝弘ガバナー 記念のゴルフ大会から始まり、地区財務・各委員会、韓国・第3721地区との姉妹結縁調印式、三木明RI会長代理夫妻歓迎晩餐会で大会初日を終わりました。2日目の第1本会議の後、屋外で会員交流大懇親会を開催。“アロハの町”指宿の夜を、最後は大花火で彩りました。3日目の第2本会議は、バルセロナ、アトランタ五輪のメダリスト・有森裕子氏が特別記念講演、多くの来場者が勇気をもらいました。地区スローガン「ロータリーを楽しもう」にふさわしい3日間となりました。



第2510 地区

2016 年 10 月 1 ～ 2 日
札幌パークホテル
ホスト 札幌南 R C 登録者 1,898 人

武部 實ガバナー 1 日目は小船井修一 R I 会長代理を迎え、会長・幹事会、地区指導者育成セミナー、R I 会長代理歓迎晩餐会を開催。2 日目はミズノ(株)会長・水野正人第 2580 地区 P G の記念講演「日本ロータリー 100 年と 2020 東京五輪のレガシー」。藻岩山の展望レストランでの配偶者プログラム、ならびに、青少年・学友・RYLA プログラムを開催。「モリエール」オーナーシェフ・中道博氏(札幌南 R C) 監修による懇親会が 1,034 人の会員と家族の出席で盛大に開かれ、その味に舌鼓を打ちました。



第2800 地区

2016 年 10 月 8 ～ 9 日
山形市民会館ほか
ホスト 山形 R C 登録者 1,839 人

長谷川憲治ガバナー 足立功一 R I 会長代理を迎えて、今年度はロータリーの公共イメージ向上に資するよう、記念講演に代え、山形交響楽団による「ポリオ撲滅キャンペーン記念演奏会」を開催しました。ロータリー発祥の地・アメリカにこだわった曲を選び、また、ロータリーデーの事業として一般市民 200 人に公開、チャリティー募金への協力も得ました。「会員懇親の夕べ」では 5 つのダンスユニットの踊りで盛り上がり、最後の「手に手つないで」まで、多くの会員が楽しめる大会となりました。



第2600 地区

2016 年 10 月 15 ～ 16 日
軽井沢プリンスホテル ウェスト
ホスト 軽井沢 R C 登録者 2,089 人

原 拓男ガバナー 観光客でにぎわう軽井沢で、R I 会長代理に金杉誠氏を迎えて開催。2 日目、「50 年在籍者」として表彰された蓼科 R C の山浦俊一氏は、この日がちょうど結婚 50 周年の記念日。夫人とともに登壇し、すべての出席者から祝福を受けました。大会の締めくくりには、「どうしてもこれだけはやってみたいかった」という原ガバナーの指揮に合わせ、全員で「ふるさと」を合唱。「ふるさと」は、「我等の生業」と同じ、高野辰之作詞、岡野貞一作曲。原ガバナーの熱い思いが伝わり、会場は盛り上がりを見せました。



第2780 地区

2016 年 10 月 15 ～ 16 日
秦野市文化会館ほか
ホスト 秦野 R C 登録者 2,527 人

佐野英之ガバナー 舟本いさ子 R I 会長代理を迎えて開催。初日は大磯町で、石黒慶一 R I 理事エレクトによる地区指導者育成セミナーを開き、ロータリーの知識を深めました。2 日目は名水の里・秦野に会場を移し、ロータリー財団 100 周年にちなんだ各事業を紹介。記念講演では米山学友ジギャン・クマル・タバ氏と、シャネル(株)代表取締役社長リシャール・コラス氏が、日本と世界の結びつき、文化の違いについて語りました。大懇親会は秦野の名水で造ったお酒と郷土料理を楽しみ、和やかな雰囲気のまま大会の幕を閉じました。

あなたはロータリアンとして若すぎる？

新会員の皆さま、ロータリークラブに入会する以前、ロータリーとかロータリークラブと聞いて、どのような印象をお持ちでしたか。「年配の方々の集まり」と思っていた方も少なくないかもしれませんね。

実際に入会してみて、いかがですか？「やっぱり、年配の方ばかり」と思われた方、「意外に若い人も多い」と思われた方、それぞれだと思います。その印象はクラブによって違いますし、ご自分の年齢によっても違うと思います。

日本のロータリークラブは、海外のクラブに比べて平均年齢が高く、60歳を超えるクラブも多いようです。また、60歳を過ぎてから入会される方がたくさんいらっしゃいます。もしあなたが30代、40代なら、「自分は若すぎる」とか「話が合わない」と心配になるかもしれません。

安心してください。年齢が離れていても心配いりません。ご所属のクラブに80歳、90歳という先輩がいらしたら、「何歳で入会されましたか？」と聞いてみてください。ベテランの会員の中には、意外と若くしてロータリーに入会した方も多いようです。25歳とか30歳、という答えが返ってくるかもしれません。

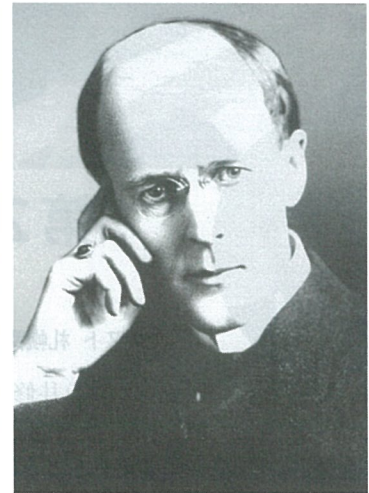
ロータリーの創始者、ポール・ハリスは、1868年4月19日生まれ。ロータリーの創立は1905年2月23日ですから、ポール・ハリスが36歳の時です。日本のロータリーの創始者、米山梅吉は、ポール・ハリスと同じ年、1868年2月4日生まれです。日本で初めてのロータリークラブ、東京ロータリークラブは、1920年10月20日に創立しています。この時、米山梅吉、52歳です。

いかがですか？ 若くて驚かれた方も多いかもしれませんね。ポール・ハリスも米山梅吉も、目にする写真は、年を取ってからのものが多いのですから。「若すぎると思っていた自分より、ポール・ハリスの方が若かった」という方もいらっしゃるでしょう。

海外では40代でガバナーに就任する人も少なくありません。ガバナーに就任するためには、それだ



米山梅吉 (52歳ころ)



ポール・ハリス (36歳ころ)

けロータリーで活動を積み重ねてきたということですから、その方が入会した時の年齢はかなり若かったことでしょう（ガバナーに就任するためには、クラブ会長を務めることと、1つまたはいくつかのクラブに7年以上在籍していなければいけません）。

ロータリーは多様性を大切にしています。人種、国、職業、性別はもちろんですが、年齢の多様性も大事です。先輩会員と世代が違うあなたの感覚や発想は、クラブの宝です。遠慮せずにどんどん話してみてください。

もっとも、あなたの意見がすべて通るわけではありません。クラブにはいろいろな考えの会員がいます。クラブごとの事情もあります。いろいろな角度から見ると、先輩の意見の方が正しいこともあります。年配の会員と若い会員、ベテランの会員と新会員が意見交換、情報交換をすることで、活気あるクラブになっていくと思います。

ところで、『友』誌に80歳の新会員の記事を掲載したことがあります。先輩会員より年齢の高い新会員もいらっしゃると思います。いくら若くても若すぎるということがないのと同様、いくら年を取ってから入会をしても、年齢が高すぎるということはありません。あなたがロータリアンでなければ、100歳の友人ができることはないかもしれません。いろいろな年齢の人たちと親しくつき合えること、それがロータリーの良さの一つなのですから。

『友』編集長 二神 典子



今月はクロスワード。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。ただし、二重枠に入った文字を入れてできた言葉とロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

問題 二重枠に入った文字をAからGの順に並び替えてできる言葉は何でしょう？

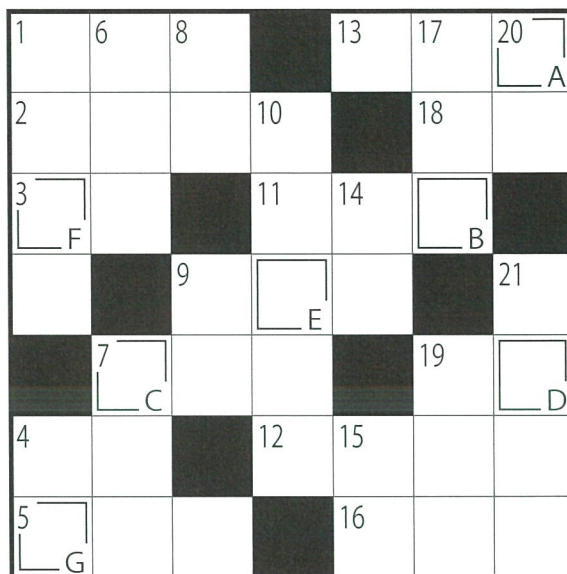
ヨコのカギ

- 1 今年が 12 月 21 日
- 2 ソファーもベンチも
- 3 武田信玄が治めた
- 4 反対語はムチ？
- 5 年末や、年末の贈り物。お——
- 7 アルトとも呼ばれる楽器
- 9 ストライドともいう
- 11 ウインタースポーツの雄
- 12 『——ばあさん』は昔の漫画のタイトル
- 13 予感のことを「虫の——」ともいう
- 16 緑色のイメージが強い鉱物
- 18 お寿司の口直しに添える
- 19 始皇帝はこの国の王だった

タテのカギ

- 1 おじいさんの乗ったソリを引く
- 4 暖房の効いた部屋でかくことも
- 6 帰宅後すぐにできる風邪予防策
- 7 すばらしい評判
- 8 「やめたいな」の気持ち
- 9 不満がある人がふくらます
- 10 掃除の一種。12 月 13 日に行ったりする
- 14 肉食動物のは鋭い
- 15 会社や都道府県などのお金ではない
- 17 日本一有名なのは五郎丸さんかな

毎月 10 人にロータリーの友名前入り
オリジナル USB (4GB) をプレゼント



- 19 12 月の昔ながらの呼び名
- 20 オークション
- 21 野球で、走者が 3 人いる状態

応募方法

郵便はがきに、①「12 月号の答え」 ②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事 をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階 (一社) ロータリーの友事務所 P 係までお送りください。ご記入いただいた情報は誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただき、印象に残った記事に関する回答は「印象に残った記事ベスト 3」の集計に使用します。会員のご家族、クラブの事務局の方、インターアクター、ローターアクター、米山奨学生のご応募も大歓迎です。

締め切り 2017 年 1 月 10 日 (火) 必着

正解と当選者発表 本誌 3 月号

来月のパズルは、数独。お楽しみに！

* 9 月号の答えと解説を横組み P 39 に掲載しています。



100周年を記念する特別寄付を行い、募金目標の達成にご協力を

歴史的な節目となる今年度、ロータリー財団では、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金への寄付の合計目標



© Rotary International/Alyce Henson

を3億ドルとしました。

100周年を記念する特別寄付を行い、財団の新たな1世紀の活動を支援しましょう。

きれいな水、疾病との闘い、貧困の緩和、平和の推進、基本的教育の推進、地域社会の経済的発展など、ロータリーはこれからも世界で支援活動を続けていきます。

2016年7月1日～2017年6月30日までに寄せられた寄付が目標に加算されます。

100周年年度のクラブの寄付状況は、<https://www.rotary.org/myrotary/ja/secure/application/166>をご覧ください。2週間ごとに更新されます(My ROTARY へのログインが必要です)。

国際大会 平和の都市



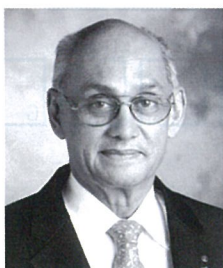
アトランタは、その歴史の中で暴力と不平等を経験してきましたが、今日では平和の都市として知られています。2017年6月10～14日に開催されるロータリー国際大会にお越しの際に、平和の都市アトランタを実感できる場所を紹介します。

大会会場から歩いて行ける場所に、公民権人権センターがあります。公民

ロータリー財団管理委員長の思い

「よいことをする」ための責任ある投資

2016-17年度ロータリー財団管理委員長 カルヤン・バネルジー



ロータリアンから「ロータリー財団は、社会的、環境的、または政治的な基準に基づいて、審査あるいは制限することによって社会的責任のある投資を実行しているか」という質問をよく受けます。その答えは、「Yes」であり「No」でもあります。

「Yes」。財団は、投資の決定を行う際に、財務的・社会的見返りの両方を検討します。財団の投資委員会は、投資コンサルタントとマネージャーに法律、規制、倫理的基準、国内的・国際的標準、ロータリーの価値との整合性といった側面を検討した上で投資を行うよう奨励しています。

また、投資マネージャーが投資プロセスの一部として、社会的責任のある投資を行う方法を検討してい

ます。現在、投資マネージャーのうち7人が財団の全資産の36%の投資に責任を持っており、彼らは「国連責任投資原則」の署名者です。この投資原則では、気候変動、公共の場や職場の安全、株主の権利といった、環境的、社会的、ガバナンス的な課題を投資活動に組み込むという概念が強調されています。この原則を順守することで、リスクを軽減し、投資収益を上げ、ロータリーの使命により適した投資ポートフォリオをつくることができます。

ただし、特定の企業や産業が投資対象から外されることを意味するのかわとえば、ある意味、私の答えは「No」です。ロータリーの多様な会員基盤やさまざまな文化的要素を考えれば、このような制限をかけることは極めて困難と言えます。

ロータリー財団管理委員と投資委員会メンバーである財務エキスパートのロータリアンは、実に真剣に投資に取り組んでいます。ロータリアンは、世界でよいことを行うために、何百万ド

ルという資金を財団に委ねてくれています。きれいな水や教育の提供、医療ケアの向上、経済の発展、平和の推進といった私たちの活動は、投資収益に大きく左右されます。この理由から、皆さまからお寄せいただく寄付を賢明に投資することが特に重要となります。

ロータリー財団は私たち皆のものですから、透明性を重んじています。このために、幅広い情報を国際ロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)に掲載しています。過去3年間の財団の監査済財務諸表、過去6年間の確定申告書、投資方法、投資指針、過去の投資収益といったさまざまな資料をウェブサイトからご覧いただけます。財団への皆さまの信頼を高めるためにも、これらの資料をご活用いただき、引き続き寛大なご支援をいただけますようお願いいたします。



権運動の指導者、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア牧師の手書きのメモ、スピーチや説教の原稿を見ることができるほか、1960年代の市民権運動における「座り込み」のバーチャル体験をしたり、世界の人種・民族迫害の歴史についても学ぶことができます。

路面電車で足を延ばして、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア国立歴史地区（写真）を訪れては。キング牧師の生家や、洗礼を受け、のちに牧師となったエベネザー・バプティスト教会があり、この教会は1960年代のままの姿で建っています。

アトランタのFreedom Parkway近くには、もう一人のノーベル平和賞受賞者である元アメリカ大統領ジミー・カーター氏が今なお続ける人権活動の拠点としているカーターセンターがあります。カーター政権の記念品などが

収められたジミー・カーター図書館と博物館も必見です。

6月9～10日、ロータリーは会長主催平和会議を開催します。この会議では、ロータリーによるこれまでの平和構築活動の功績を振り返り、今後の活動への決意を新たにします。

—デブリナ・チャクラボルティー
登録は、www.riconvention.org/ja から。
12月15日までにご登録いただくと、割引料金が適用されます。

今後のR I 国際大会

2017年6月10～14日
アメリカ・ジョージア州アトランタ（以下、予定）
2018年6月24～27日
カナダ・オンタリオ州トロント
2019年6月1～5日
ドイツ・ハンブルク
2020年6月7～10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル
2021年6月13～16日
台湾・台北

統計

全世界ロータリアン総数
1,207,913人
クラブ数 35,399 クラブ
地区数 534 地区
国と地域 200 以上
ローターアクト会員数 216,062 人
クラブ数 9,394 クラブ
国と地域 160 以上
インターアクト会員数 465,474 人
クラブ数 20,238 クラブ
国と地域 150 以上

2016年7月1日現在
* 2016年5月27日現在
** 2016 - 17年度

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

「パズル de ロータリー」(9月号)の答えと解説

9月号の答えは

「65」

当選者（敬称略・順不同）

応募総数 198人 正解者 193人
井沢正生（南砺RC）、田中和彦（福岡中央RC）、原満夫（中津川RC）、田中順子（大阪天王寺RC）、山口隆（上野RC）、渋谷千恵磨（戸塚西RC）、百合宣博（函館RC）、加藤達彦（豊田RC）、柳原邦典（広島西RC）、猪熊政和（前橋RC）

1	5	2	4	7	6	8	3	9
3	8	6	9	5	2	7	4	1
4	7	9	8	1	3	⑤	6	2
5	6	8	1	2	4	9	7	3
7	9	3	5	6	8	2	1	4
2	4	1	7	3	9	6	5	8
9	1	4	6	8	7	3	2	5
8	2	7	3	4	5	1	9	6
⑥	3	5	2	9	1	4	8	7

ところで「65」って？

来年の1月号で『ロータリーの友』は創刊して65年目に入ります。これが今回の答えの65です。

第二次世界大戦後の1949年、戦

時中一時退会していた日本のロータリークラブが国際ロータリー（R I）に復帰しました。その後、しばらく一つの地区だった日本

のロータリーですが、1952 - 53年度から2地区に分割されることになり、両地区共通の雑誌の発行が決まりました。雑誌の名前『ロータリーの友』は、岐阜ロータリークラブの遠藤健三氏の提案によるもの。『主婦の友』からヒントを得たと後日談で述べています。創刊号の発行部数は3,300部で定価は100円、横組みでスタートしました。

日本のロータリアンをつなぐという目的で創刊された『友』ですが、1980年にR I公式地域雑誌（現・ロ



ロータリーの友創刊号
(1953年1月号)

ータリー地域雑誌)の認定を受け、R Iの方針や全世界のロータリーの状況など、いわゆるロータリー情報を全世界のロータリアンと共有するという役割も担っています。

R I規定審議会(2013年)の決定を受け、2014年1月号からは『友』の電子版も発行しています。毎月1日に『ロータリーの友』ホームページ(www.rotary-no-tomo.jp)で最新号がご覧になれます。

『友』をどのように活用するかは、皆さま次第。65年目もどうぞよろしくをお願いします。

おまけ

『友』9月号
印象に残った記事ベスト3

1位 (38人)

クラブを訪ねて 箱根RC

2位 (32人)

社会になじむことが難しい
若者支援

3位 (8人)

SOUTHERN COMFORT

『友』誌ご購読部数変更 についてのお願い

①今年度『友』誌下半期分（2017年1～6月号）減部のご連絡は、2016年12月5日までに直接、友事務所へお願いします。ご連絡は、郵便・電話・FAXのいずれの方法でも結構です。

②1月号の発行部数決定や発送準備の都合上、12月6日以降は、1月号の減部はご容赦ください。

③12月6日以降の会員数変動による減部は、2016年1月10日までにご連絡いただければ、「2月号～6月号」の減部として対応いたします。

④1月11日以降にご連絡いただいた減部はすべて、次年度7月号からになりますので、ご了承ください。

⑤追加購読のお申し込みは、残部がある限りお受けいたします。随時、ご連絡をお待ちしております。

⑥部数変更のご連絡がない場合には、2016年12月号と同じ部数を送付させていただきます。

定価 200円＋消費税（送料別）

『友』誌の購読をいただいている方は、併せて『友』電子版をご覧いただけます。お問い合わせは、ロータリーの友事務所までお願いいたします。

◆訂正 本誌11月号横組みP17右段上から2行目「日本ではまだ不活化ワクチンは国内で承認されていない」と掲載しましたが、不活化ワクチンは2012年9月から承認され、12年11月からは三種混合ワクチンと混合した四種混合ワクチンとして導入、12年8月以降出生の乳幼児には不活化ワクチンが入った、四種混合ワクチンを接種している、とのご指摘を会員から受けました。現在の日本では、生ワクチン由来ポリオウイルスの危険性は回避されています。

地区別クラブ数・会員数一覧表

（2016年9月末現在）

地区	RC数	会員数	15年9月末 会員数
第2500地区	67	2,322	2,275
第2510地区	69	2,591	2,592
第2520地区	79	2,319	2,309
第2530地区	66	2,420	2,391
第2540地区	42	1,135	1,114
第2550地区	51	1,737	1,750
第2560地区	56	2,135	2,126
第2570地区	51	1,658	1,656
第2770地区	73	2,624	2,602
第2790地区	83	2,803	2,792
第2800地区	50	1,640	1,642
第2820地区	56	1,987	1,993
第2830地区	41	1,192	1,156
第2840地区	46	2,102	2,082
第2580地区	70	3,074	3,043
第2590地区	57	2,079	2,147
第2600地区	55	1,999	2,010
第2610地区	65	2,664	2,633
第2620地区	79	3,042	2,988
第2630地区	77	3,131	3,132
第2750地区	100	4,888	4,840
第2760地区	83	4,847	4,854
第2780地区	65	2,342	2,372
第2640地区	70	1,939	1,884
第2650地区	97	4,650	4,658
第2660地区	81	3,640	3,636
第2670地区	74	3,020	3,001
第2680地区	75	2,866	2,874
第2690地区	66	3,101	3,120
第2700地区	61	3,192	3,193
第2710地区	73	3,361	3,344
第2720地区	74	2,403	2,393
第2730地区	65	2,383	2,368
第2740地区	57	2,236	2,235
34地区合計	2,274	89,522	89,205

日本のロータリー

会員概数 89,228人

クラブ数 2,265

（左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です）

ガバナー月信より 2750クラブ数・会員数は、PBグループ9RC294人（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）を含みます。P6「日本のロータリー」数は34地区合計からPBグループを引いた数。15年9月末PBグループ9RC会員数290人。

修正 本誌10月号横組みP43（7月末）表中、地区会員数：2640・1,910人、34地区合計会員数88,879人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数88,589人。同11月号横組みP36（8月末）表中、地区会員数：2570・1,652人、2780・2,330人、2640・1,936人、34地区合計会員数89,303人、表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数89,011人。

*『友』ホームページの「ロータリー関連資料」にデータ修正後の表を掲載。

*第2520地区の数値は震災につき概数。

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友

1月号主要記事予定

横組み 伝統文化を守るロータリーの活動

世界に売れる Made in Japan

ビリングシステム（株）代表取締役 江田 敏彦

クラブを訪ねて 室蘭北RC

Rotary

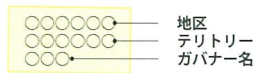


ご投稿・お問い合わせは――

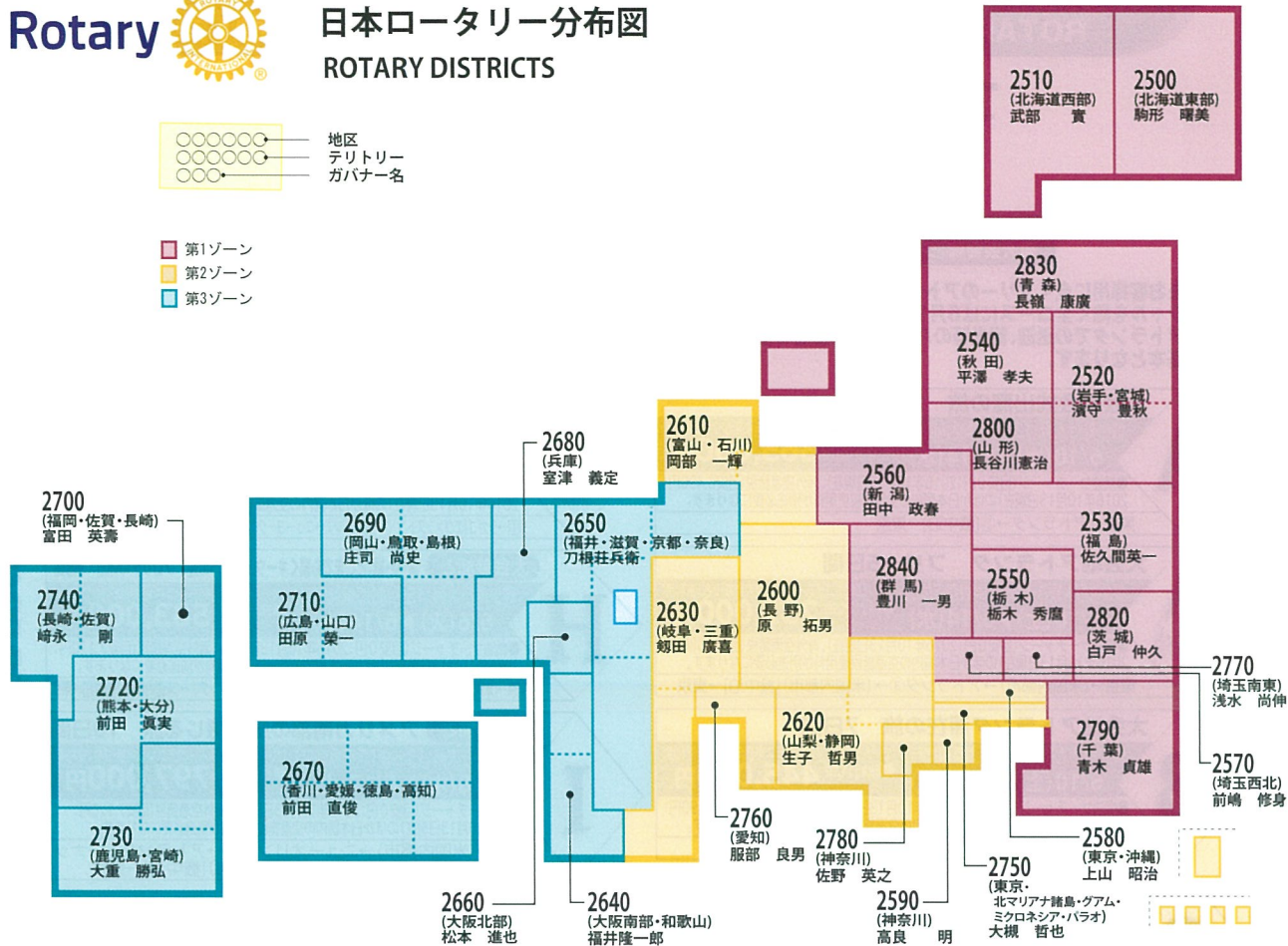
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp ロータリーの友HP www.rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ホームページ www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第64巻 12月号

2016年11月30日印刷 2016年12月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 斎藤 直美 (豊田)
石黒 慶一 (鶴岡西)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)
佐野 英之 (秦野)
松本 進也 (大阪北)

■ 理事会

代表理事 清水 良夫 (横浜)
理事 片山 主水 (名古屋東南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
井原 貴 (さいたま新都心)
田中 賢三 (茅ヶ崎)
東 良輝 (宇部西)
吉田 雅俊 (東京新都心)
猿渡 昌盛 (東京武蔵府中)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
二神 典子 (東京築地)
船越 豊 (千葉中央)
小川 湧三 (川崎鶴沼)
板橋 敏雄 (足利東)
中村 昌平 (東京北)
中山 義之 (横浜南)

■ 監事

■ 相談役

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 二神 典子 (東京築地)
副編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 穠二
山名 愛
飯田亜由香
経理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

2017年 国際ロータリー年次大会 ROTARY INTERNATIONAL ANNUAL CONVENTION 2017

アトランタ大会参加旅行のご案内 2017 Atlanta

●大会開催地:アメリカ/ジョージア州・アトランタ ●大会期間:2017年6月10日(土)~6月14日(水)
●大会会場:ジョージア ワールド コンgressセンター[大会開会式は6月11日(日)となります]

- ◆旅慣れたお客様用に全くフリーのアトランタ3泊コースをAスペシャルとして設定いたしました。
- ◆Aスペシャルを除く全コースには6月11日の日本人親善朝食会が含まれます。
- ◆大会地アトランタでの送迎、観光等のバスは、弊社主催の他コースのお客様と混乗が基本となります。

充実の全14コース

A 大会開会式出席の旅 5日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/14(水) ●旅行代金 365,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安6,490円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→アトランタ③→(機中泊)→東京	G 大会参加と シカゴ・ロータリーゆかりの地巡りとボストン・ニューヨーク 10日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/4(日)▶6/13(火) ●旅行代金 749,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,680円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→シカゴ(エヴァンストン)②→ボストン②→ニューヨーク②→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京
A 大会地アトランタ フリー5日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行なし] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/14(水) ●旅行代金 232,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京	H 大会参加と 海空・橋・どこまでも続くキウエストへの道 フロリダの休日 9日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 583,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,120円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→オランダ①→マイアミ②→サウザン①→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京
B 大会地アトランタ滞在の旅 7日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/16(金) ●旅行代金 445,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安6,490円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→アトランタ⑤→(機中泊)→東京	I 大会参加と アメリカ南部の風を感じる旅 10日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/8(木)▶6/17(土) ●旅行代金 797,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,120円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→ニューオリンズ②→アトランタ②→ナッシュビル②→メンフィス②→(米国内都市)①(機中泊)→東京
C 大会参加と 世界遺産ヨセミテ国立公園 8日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/17(土) ●旅行代金 558,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→アトランタ③→ヨセミテ国立公園②→サンフランシスコ①→(機中泊)→東京	J 大会参加と メキシコ歴史遺産とカンクンリゾートの旅 9日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 597,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安5,500円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→メキシコシティ②→カンクン②→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京
D 大会参加と 世界遺産イエローストーンとグランドティント 9日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/18(日) ●旅行代金 672,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→アトランタ③→イエローストーン③→ソルトレイクシティ①→(米国内都市)①(機中泊)→東京	K 大会参加と ヘミングウェイが愛した キューバ 10日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/19(月) ●旅行代金 598,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安9,670円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(メキシコシティ)①→アトランタ③→ハバナ③→トリニダー①→パラデロ①→(メキシコシティ)①(機中泊)→東京
E 大会参加と アメリカの大地・グランドサークルとラスベガス 11日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/4(日)▶6/14(水) ●旅行代金 684,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→ラスベガス①→グランドサークル①→モアブ①→モメントバレー①→グランドサークル①→ラスベガス①→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京	L 大会参加と キューバのハバナとメキシコシティ 10日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/19(月) ●旅行代金 649,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安9,670円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(メキシコシティ)①→アトランタ③→ハバナ③→メキシコシティ①→(機中泊)②→東京
F 大会参加と 東海岸周遊(ニューヨーク・ボストン・ワシントン) 9日間 最少催行人員:15名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/6(火)▶6/14(水) ●旅行代金 598,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,680円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→ボストン①→ニューヨーク②→ワシントンDC①→アトランタ③→(米国内都市)①(機中泊)→東京	M 大会参加と ハワイでのパカンスの旅 8日間 最少催行人員:10名様[添乗員同行] (お一人様/エコノミークラス東京発着:2名1室利用) 6/10(土)▶6/17(土) ●旅行代金 573,000円 ●燃油サーチャージ(目安0円:2016年10月13日現在)、海外空港諸税(目安7,080円:2016年10月13日現在)のほか日本国内の空港施設使用料が別途必要になります。 東京→(米国内都市)①→アトランタ③→ホノルル③→(機中泊)①→東京

詳しい募集案内をご請求ください。ご請求は右下のフリーダイヤル電話でお気軽に！○内の数字は宿泊数を表します。

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております、何なりとお申しつけください ★

お問合わせ・お申込みは旅行企画・実施



ボンド保証会員



旅行業公正取引
協議会 会員



担当: ロータリー室

大山、井上、上藤、曾我、松浦
Eメール:rot@tonichi.co.jp



東日観光株式会社

(09:00~17:30)
土・日・祝日・休業

観光庁長官登録旅行業第270号 G 一般社団法人日本旅行業協会正会員
総合旅行業務取扱管理者:大谷 俊之
〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階
☎03-5148-1730 FAX. 03-5148-1827

0120-444-654

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取扱いに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命下さい。

Rotary - 108th International Annual Convention 2017

第 108 回 国際ロータリー年次大会 2017

開催地：米国・ジョージア州・アトランタ

開催期間：2017 年 6 月 10 日（土）～ 14 日（水） 開会式：6 月 11 日午前と午後の 2 回（予定）

開催会場：ジョージア ワールド コングレス センター 閉会式：6 月 14 日 17 時より

日洋航空が主催するアトランタ大会参加コースのご案内

ご案内

開催地アトランタでのご滞在には、高級住宅街、ショッピングモール、高級ショップまた 300 を超すレストランやバーが軒をつなげるバックヘッド地区の JW マリオットアトランタバックヘッドおよび W アトランタバックヘッドをご用意致しました。アトランタ以外の各都市における宿泊ホテルは、いずれもその地域を代表する高級クラスのホテルを手配しております。航空座席は、デルタ航空・ユナイテッド航空を主体に、ご希望者には日本航空、全日空のご案内もさせていただきます。

A

2017 国際ロータリー年次大会 参加 5 日間（デトロイト・シカゴ等経由便）

旅行期間：6 月 10 日（土）～ 14 日（水）
旅行代金：315,000 円

東京→デトロイト→アトランタ3泊→デトロイト→東京

B

大会参加とシカゴ 6 日間

シカゴ・エバンストン RI 本部の視察を含む

旅行期間：6 月 9 日（金）～ 14 日（水）
旅行代金：385,000 円

東京→シカゴ1泊→アトランタ3泊→シカゴ→東京

C

大会参加とシカゴ、ワシントン D.C. ニューヨーク 9 日間

旅行期間：6 月 9 日（金）～ 17 日（土）
旅行代金：588,000 円

東京→シカゴ1泊→アトランタ3泊→ワシントン1泊
→ニューヨーク2泊→東京

D

大会参加とアメリカの歴史的都市 とニューヨーク 9 日間

旅行期間：6 月 10 日（土）～ 18 日（日）
旅行代金：628,000 円

東京→デトロイト→アトランタ3泊→リッチモンド1泊
→ゲチスバーグ1泊→ニューヨーク2泊→東京

E

大会参加とリマ、クスコ、 マチュピチュ 9 日間

旅行期間：6 月 6 日（火）～ 14 日（水）
旅行代金：858,000 円

東京→アトランタ→リマ1泊→クスコ→ウルバンバ2泊（マチュピチュ）
→クスコ→リマ半泊→アトランタ3泊→東京

F

大会参加とガラパゴス （ダーウィン種の起源着想の地）12 日間

旅行期間：6 月 2 日（金）～ 13 日（火）
旅行代金：1,139,000 円

東京→アトランタ→キト1泊→キト→サンクリスバル
→ガラパゴスクルーズ4泊→バルトラ→キト2泊→アトランタ2泊→東京

G

大会参加とジャマイカ ・カリブの休日 9 日間

旅行期間：6 月 6 日（火）～ 14 日（水）
旅行代金：788,000 円

東京→アトランタ→モンテゴベイ4泊→アトランタ3泊→東京

H

大会参加とキューバ 8 日間

旅行期間：6 月 7 日（水）～ 14 日（水）
旅行代金：未定

東京→アトランタ1泊→ハバナ2泊→アトランタ3泊→東京

* クラブ毎または単位の企画にも対応致しますのでご相談ください。

* ツアーの詳細につきましては、パンフレットをご用意しておりますのでお問合せください。

日洋航空株式会社 

観光庁長官登録旅行業第334号 社団法人日本旅行業協会正会員 海外緊急事故支援システム会員

お問合せ先  フリーダイヤル：TEL 0120-347016, FAX 0120-342315

〒107-0062 東京都港区南青山6-13-2 ブルジョン南青山3階
総合旅行業務取扱管理者：金澤 拓平

TEL：03-5774-5781 FAX：03-5774-5783

E-MAIL：nas@nichiy-air.co.jp URL：www.nichiy-air.co.jp
担当：金澤・江藤・長澤・名倉・浅田



観光を楽しみながら、会員同士が交流

二〇年前、「空港」の名称を持つロータリークラブ（RC）が集まり、当クラブのホストで第一回を開催し

第二一回 全国空港RCフォーラム

名古屋空港ロータリークラブ
第二七六〇地区・愛知県

ンピックの銀メダル、銅メダルを来場者全員に回し、手に取らせてくださったのです。その重さを感じたり、首から下げてみたりと、皆さん感激し、退場の際には、葛西選手が握手攻めにあつてなかなか出口までたどり着けないというハプニングもありましたが、レジェンドはそれの際にもすべて丁寧に応じていました。

（渡辺徹・記）

た「全国空港RCフォーラム」（『友』二〇一六年六月号横組み一二〜一三頁参照）。このたび、四巡目のホストクラブとして、九月一〇日に名古屋駅前のホテルで第二一回の開催を迎えることができました。参加クラブは、当クラブと旭川空港RC、松本空港RC、東京羽田RC、広島空港RC、佐賀空港RC、そして初参加のゲストクラブとして豊中南RCを加え計七クラブ、会員夫人も含め総勢一二二人の祭典となりました。

第一部のフォーラムでは、名古屋空港の空港長・市田和仁氏の基調講演「県営名古屋空港の現状と今後について」、また、（株）フジドリームエアラインズの空港業務部長兼名古屋空港支店・松本空港支店長の中山栄二氏に「F D A フジドリームエアラインズの道」F D A の現状とこれから」と題した記念講演を、熱く語っていただきました。

幕間のわずかな時間に参加クラブの会長七人が集まって「会長ミーティング」を開き、今後の全国空港RCフォーラムの運営について、率直に意見を交換しました。

第二部は懇親パーティー。バイオリンとピアノの優雅な響きに耳を傾けながら、各クラブ同士のコミュニケーションを図り、楽しく笑顔の絶えない時間を共有することができました。



AEDの講習を受けるコンビニの店長ら

近年、AEDの普及に伴って実際に

安芸市を二四時間 AEDの使える地域に

安芸ロータリークラブ
第二七六〇地区・高知県

二日目はゴルフ、犬山市内観光を実施。このような活動を通して会員の親睦と友情がさらに深まることを願っています。

（太田威彦・記）

Annotation

AED（自動体外式除細動器）
けいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）の心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための機器です。

（中川彩子・記）

AEDが夜間でも必要ときに身近な所であり、多くの命を救うことができれば、ふるさとのために貢献できるのかなと思います。しかし、何よりも使うような機会がないことを願うばかりです。

当クラブは今年度、創立五五周年を迎えました。社会奉仕事業として、安芸市を二四時間、AED（自動体外式除細動器）が使用可能な地域にするため、市内のコンビニエンスストア三か所にAEDを寄贈することにし、併せて講習会を実施しました。

九月二日の例会において、AEDの贈呈式、続いて講習会を開きました。講習会は、安芸市消防署の指導のもとで行われましたが、コンビニの店長たちはAEDに触れるのが初めてらしく、緊張した表情で音声案内の指示通りに操作をしていました。当クラブの会員はほとんどが経験済みでしたが、「実際の場面で落ち着いて操作できるように」と、数人が再度チャレンジしていました。

目にする機会も増えましたが、公共施設に設置していたのでは、閉館後や休日には使用できないのが現状です。そこで、地域の消防団に所属している、今年度の西岡憲幸会長の熱い思いが実り、クラブの資金と地区補助金を活用して、今回の寄贈が実現した次第です。



9月のガバナー公式訪問例会では108人が参加

になりました。その規定に基づき、今年度は当クラブも月二回の例会にしました。今年七月一日に三十二人の会員数でスタート。その後、今までロータリークラブに入りたかったものの入れなかった現役の文化人、スポーツ界や芸能界の人たちが次々に入会し、会員数は九〇人を超え、今年度の目標とする一〇〇人までカウントダウンに入りました。

あと一息、奉仕活動や青少年奉仕活動がより行いやすくなるよう、会員数を大台に乗せるため、クラブ一丸となって取り組んでいます。例会で各方面で活躍する人に会えるのは楽しみでもあり、奉仕や広報活動の話題に花が咲きます。なお十一月現在九七人となり、目標まであと三人となりました。

(澤谷廣典・記)

全校生徒の模範となる 優良中学生を表彰

栃木ロータリークラブ
第二五〇地区・栃木県

当クラブが青少年育成の一環として毎年行っている「優良中学生表彰式」を、九月二日に行いました。栃木市内一五の中学校から、学業と人間性に優れ、全校生徒の模範となるべく日々積極的に活動している生徒を一人ずつ推薦してもらい、先生と保護者とともに例会行事に招待しました。

会員が見守る中、引率の先生から生徒を紹介してもらった後、当クラブの川嶋幸雄会長から、生徒一人ひとりに表彰状を授与しました。その後、各生徒が感謝の言葉を述べましたが、皆各校のリーダー的存在にふさわしく、大変好感の持てるものでした。多感で成長著しく無限の可能性を持っている生徒たちを見てみると、このまま真すぐに育っていつて次世代のリーダーになってほしいと思います。そしてこの中から一人でも二人でも将来ロータリアンになって、青少年育成などの奉仕活動を引き継いでくれればいいなと願っています。

最後に川嶋会長から、これからは世界に目を向けて、海外へどんどん出て



今年度もクラブから優良中学生を表彰

いって活躍してほしいとのメッセージを送り、会を締めくくりました。なお、この模様は、地元ケーブルテレビのニュースで放送され、ロータリー活動を地域に知ってもらう機会にもなりました。

葛西紀明氏講演会を終えて

三条北ロータリークラブ
第二五六〇地区・新潟県

九月二四日、スキージャンプ界のレジェンド・葛西紀明選手を迎えて講演会を開きました。地域の青少年育成に資することを目的に、著名なスポーツ選手による講演会を開くことで地域社会の役に立ちたいという、金子太一郎会長の熱い思いから行った事業です。数多くの候補の中から、葛西選手

を選定しました。『ロータリーの友』二〇一六年二月号に葛西選手の講演が紹介されており、その「努力で夢をかなえる」という講演テーマが趣旨に合致していると考えたからです。

葛西選手は現役の選手ですから、冬季とその前後はなかなかスケジュールを取りにくいということで、九月の開催と決め、今年度のスタートより随分早く、三月には日程調整に入りました。葛西選手は、『ロータリーの友』の文中で「今でも元気に生きております」と語っていた、難病を患う最愛の妹さんを、今年一月に亡くされました。依頼してよいものかと心配しましたが、快く講演を受けてくださいました。大変和やかな雰囲気の中で、素晴らしい講演でした。

驚いたことに、講演中にはソチオリ



葛西選手のメダルを手にして、笑顔の来場者



カンボジアに寄贈する消防自動車の出発式

シエムリアップ州への奉仕活動は、一九九九年にソンダン村に小学校を建設・寄贈したことに始まり、現在までに小学校四校、中学校一校を建設・寄贈しました。

さらに毎年度、国際奉仕委員会の会員が子どもたちに学用品を直接手渡して励ます活動を行っており、同州の識字率の向上と人材の育成を通して、住民の生活水準の向上に貢献する活動を続けています。

二〇〇六年には生活用水のための井戸を四五本掘削・寄贈して以来、現在までに一六六本の井戸を寄贈。住民が健康的な日常生活を送るために必要不可欠な生活用水入手の利便性向上に寄与する支援・奉仕活動も継続して行っています。

今回、消防自動車四台を寄贈する奉

仕活動は、人口が約一〇〇万人の同州で保有する消防自動車が三台しかないとの情報を得て、今春、宇都宮市で新車との入れ替えによって不要となる消防自動車のうち四台を譲り受け、寄贈する準備を始めました。

整備や輸送費用など多額になるため、地区補助金を活用しました。八月一九日に宇都宮市内で出発式を開催、東京港を二六日に出港、九月一〇日に現地の港に無事到着しました。

この事業は、火災の延焼・拡大を防いで住民の大切な生命や財産を焼失から守る人道に極めて意義のある事業として、国際奉仕委員会を核に会員の協力を得て実行しました。

(片山幸志・記)

タイのロータリアン来訪 消防自動車贈呈式を挙行

秦野名水ロータリークラブ

第二七八〇地区・神奈川県

二〇〇四年に始めたタイへの消防自動車贈呈計画。実現にこぎ着けたのは二〇〇六年三月のこと、第三三三〇地区のナコンパンムロータリークラブ(RC)に一台目を贈りました。消防車が現地に到着したとの一報を受け、会員有志が現地に飛び、贈呈式を行ってきました。以来、消防自動車の贈呈

は国際奉仕の継続事業として、会員が努力を続けています。

今年度は消防自動車三台の贈呈ということで、タイからロータリアンや現地の消防署長ら総勢一九人が来訪し、秦野市消防本部で初めて、秦野市長、消防長、当クラブの会員たちが出席し、贈呈式を挙行了しました。

秦野市から無償で提供された車両をバンコクまで輸送するのは秦野名水RCの役割。バンコクから現地までの輸送はタイのクラブが担当しています。

国と国の善意をつなぐ役割を担う、秦野名水RCの誇る国際奉仕事業が大輪の花を咲かせ、両国の友好親善の一翼となっています。

最もうれしいことは、私たちが過去



古谷スミ子元会長(右)からシリ氏へ鍵の贈呈

シリ・イアムチャムルーンラップバストガバナーから報告を受けたことです。両国の懸け橋となる事業に携わることができ、ロータリアンとして大きな喜びを感じています。

今年度も八月一日に一台の車両が消防本部を出発。同四日に横浜を出港し、一五日にはバンコク到着。その後、同地区のナコンラチャシマRCを介してナコンラチャシマ市へ贈呈され、二台目、三台目も第三三三〇地区に出発しました。頑張れ、われらの消防車。

目指せ！一〇〇人の 会員増強プロジェクト

堺フェニックスロータリークラブ

第二六四〇地区・大阪府

当クラブは二〇一五―一七年度、第三ゾーンで唯一、「革新性と柔軟性のあるクラブ試験的プログラム」の参加クラブに選出されました。そこで、例会を月一回にして、その他の週は研修会、奉仕活動、そしてロータリーの広報活動に力を注ぎました。その成果が、会員増強につながっています。

二〇一六年四月の規定審議会で「標準ロータリークラブ定款 第六条」に「例会と出席に関する規定の例外」が加えられ、クラブ細則で月二回以上の開催を条件に例会数を変えられるよう

情熱にあふれた インターアクトたち

大分舞鶴高校インターアクトクラブ

第二七二〇地区・大分県

大分中央ロータリークラブ（RC）が提唱する、大分舞鶴高校インターアクトクラブはその活動が評価され、地区から国際奉仕賞最優秀賞をいただきました。

活動は毎年の目標設定から始まり、今年度の目標は①月一度の例会の継続と例会を企画・運営する力を身につける、②自発的なボランティアを計画実践する、③全校生徒にインターアクトの活動の魅力を伝え、活動への協力を促す、と決まりました。

月一度の例会では、活動報告や計画を立案。ロータリアンの卓話は職業や人生観、社会の仕組みを知る場となり、クラブ内外の卓話ゲストは、生徒の活動の活性化につながっています。

他にも被災者支援バザーや海外研修、ポリオ撲滅キャンペーン、中古シューズの寄贈事業「舞シューズをタイに贈りタイ」などを行っています。

三年目を迎えた「舞シューズをタイに贈りタイ」は校内で贈呈式が行われ、今回もチェンライRCの元会長・原田義之氏の協力を得て、講話や懇談会、



中古シューズを洗うインターアクトーら

タイからの留学生との交流があり、充実したものとなりました。

インターアクトが国際交流を行うには多くの協力が必要であり、学校と生徒、ロータリーのチームワークが成功の柱です。このことがインターアクトにも伝わり、活動内容が年々充実しています。

また、今年度は韓国・第三六六一地区からインターアクトー三三人が来日し、地震の風評被害を受ける観光地・大分のPR活動に参加。肌と肌の触れ合いは新たな友情に発展し、素晴らしい交流を生みました。

「これからもアグレッシブに活動したい」と、三重野里菜会長以下一六六人の会員は日々、情熱にあふれる活動をしています。

（大分中央RC 中村哲弥・記）

小倉山特別保存地区 竹穂垣補修改善活動

京都洛西ロータリークラブ

第二六五〇地区・京都府

九月二四日、京都・嵐山の小倉山特別保存地区にある竹穂垣の補修改善事業を多数の参加者で行いました。当クラブが二十数年前から取り組んでいる事業で、京都洛西の名勝として観光客にも人気の竹林の風情と美観を守り続けてきました。

地元住民の皆さんや、当クラブが提唱する京都洛西ロータリーアクトクラブの会員と元会員、当クラブがお世話しているハンガリー出身の米山奨学生カーロヴィチュ・ダルマさん（京都精華大学マンガ研究科博士後期課程在籍）に加えて、今回は特に青少年奉仕委員会と協同で取り組んだ結果、京都市立嵯峨中学校から三九人もの生徒が参加してくれ、総勢約九〇人による奉仕活動となりました。

生徒たちには、普段から住み慣れている「まち」への感謝の気持ちと、同じ「まち」に暮らす大人たちの、地域を守ろうとする地道な活動のおかげで、今の美しい景観が保たれていることを再認識してもらえたと思います。

「地域のために役に立てて、うれし



地元の中学生も参加して竹穂垣の補修

かった。来年もまた参加したい」との感想をもらい、私たちの思いが伝わったことに感激しました。

また、たまたま観光で訪れていたニュージーランド、台湾からのロータリアンが、「素晴らしい奉仕活動ですね」と声をかけてくれたのもすてきなことでした。

（久保和子・記）

カンボジアへ 消防自動車四台を寄贈

宇都宮東ロータリークラブ

第二五五〇地区・栃木県

当クラブは今年度の国際奉仕活動の一環として、今年三月から準備を開始し、カンボジアのシェムリアップ州に消防自動車四台を寄贈しました。

ROTARY 文章編 AT WORK

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

ろう者のサッカー少年・少女たちとの国際交流

東京京浜ロータリークラブ

第二七五〇地区・東京都

八月二七〜二八日、ロータリー財団一〇〇周年プロジェクトおよび国際交流プログラムの一環として、千葉県の白子海岸などで、タイと日本のろう者のサッカー少年・少女がサッカーなどを通じて交流しました。

二七日は両国のサッカー親善試合を行い、熱戦に応援を送りました。夕食時には両国の子どもたちが交互に座り、言葉の壁を超え、手話で交流する姿に心温まる思いがしました。

翌日は朝から海岸でビーチフラッグスやスイカ割りに興じ、スイカ割りでは声をかける代わりに背中をたたきな

がら位置を伝え、当てた時は皆、大喜びでした。

午後からは地元サッカーチーム・長生マリンスポーツFCの三三人も加わり、タイと日本のろう者、地元の少年らの混成チームで、コート二面を使って親善試合を行い、シュートが決まるとチームメイトとハイタッチをするなど、プレーを楽しんでいました。

試合後、タイの子どもたちは両手を合わせる仕草で感謝の気持ちを表しました。参加者全員が握手で健闘をたたえ合いました。会員、タイと日本の子どもたち、スタッフ、保護者ら総勢一五〇人以上が参加し、国際交流ができました。今年度のクラブの目標「奉仕を自分たち自身の手で」を、実践できたと思います。



日本とタイの子どもたちがサッカーで交流

クラブ創立三〇周年で 三つの記念事業を実施

米沢中央ロータリークラブ

第二八〇〇地区・山形県

当クラブでは今年度、「ロータリーファミリーの絆を深めよう」のスローガンのもと、創立三〇周年の記念事業として、新設された米沢市の図書館への図書寄贈、記念祝賀会での盲目のバリオリニスト・増田太郎氏のコンサート、モンゴルの児童養護施設への支援という三大事業を展開しています。

図書の寄贈は一〇月一七日に米沢市役所で、ロータリー活動への同市の理解と協力に感謝して、七月に新設された文化複合施設内の図書館へ、支援金の形で贈りました。

コンサートは九月二五日、ロータリーのつながりから増田氏を知り、クラブ内での祝賀会で行ったものです。この時、来年の訪問を予定しているモンゴルの児童養護施設への支援として、会員個々に支援金を募りました。

また、同施設の支援に向け、会員と夫人、ロータリーアクターが一つひとつ手づくりで、洗剤のいらない「アクリルエコたわし」八〇〇個余りを用意。ここにメッセージカードを添え、会員



増田太郎氏(左)を迎えてコンサート

企業などを通じて広く一般に配布するとともに、募金活動を展開した結果、本当に多くの善意が得られました。この募金活動により、ロータリーへの理解も深まったと実感しています。

なお同施設への支援は、以前、米沢ロータリークラブがお世話をしたモンゴル出身の米山奨学生エンフボルド・ボロルトヤさんの協力を得ています。スローガンの通りに次々と絆が深まり、つながっていきます。各事業に参加した皆さんから喝采をいただいたこと、図書寄贈による社会奉仕、コンサートによるクラブ奉仕、モンゴル支援の国際奉仕が展開できたことで、感動の節目となり、さらに四〇周年に向けての一步となりました。

(安部美和子・記)

ROTARY AT WORK



地域の祭りでの評判の綿あめ

〈長万部RC〉

「おしゃまんべ毛がにまつり」にクラブで出店。ブースで開いた例会に、坂本修康・前ガバナ・補佐（函館RC）、稲葉直房・現ガバナ・補佐（函館亀田RC）が出席し綿あめづくりをお手伝い。町民からは「味が濃厚でジューシー」とお褒めの言葉、「長万部RCの綿あめ密度は濃い」との評判を得た。
（7月3日 第2510地区 北海道）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ドイツからの青少年交換学生と交流

〈堺RC〉

ドイツからの短期青少年交換学生ジェイコブ・ドイツツェル君（15歳）を例会に迎え、バナー交換と互いの自己紹介を行った。例会では簡単な紹介だったため、いろいろな家庭を知ってもらいたいと、ホストファミリー以外の会員が自宅に招待。ドイツツェル君がパソコンを使ってドイツについて紹介するなど、長い時間、楽しく交流した。
（7月14日 第2640地区 大阪府）



早朝移動例会で海岸清掃

〈和歌山アゼリアRC〉

午前7時半からの早朝移動例会で、会場の木村屋旅館に面する和歌山の海岸沿いや遊歩道近辺のごみ拾いを実施。夏のレジャーの名残が、空き缶やバーベキュー後のごみなどが散乱。かつて「海岸美日本一」と称された和歌山の名勝が再び活気づくことを、クラブでは願っている。
（9月5日 第2640地区 和歌山県）

ROTARY AT WORK



豊かな自然の中で育む親睦の絆

〈岡山西南RC〉

会員や家族の総勢38人で岡山三天河川の一つ、吉井川の源流を訪ねる「環境保全を知る会」を開催。『森林浴の森』日本100選にも選ばれた若杉天然林に囲まれた遊歩道を歩き、自然を守り未来につなげる責任を実感した。昼食は子どもも手伝い、源泉の水を使ったカレー作り。自然の中で食べるカレーの味は格別！ 自然を五感で感じ、絆が深まる素晴らしい事業となった。
（9月11日 第2690地区 岡山県）

ROTARY AT WORK



ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文、字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真（集合写真）は掲載できません。

ROTARY AT WORK



特別支援学校にオリーブを植樹
 〈東京東江戸川RC〉
 知的障がいのある高等部生徒が通う東京都立白鷺特別支援学校の創立30周年を記念して、クラブからオリーブの木を寄贈した。オリーブは別名「太陽の樹」とも呼ばれている。将来「しらすぎ」を果立つ生徒が地域社会を明るくする存在になることを願って植樹した。
 (9月6日 第2580地区 東京都)

ROTARY AT WORK



子ども防災講座
 〈瀬戸北RC〉
 前年度の社会奉仕事業で瀬戸市社会福祉協議会にスコップなどの災害時救援備品を寄贈。今年度も継続しようと、備品を運ぶ軽トラックを寄贈した。また、子どもがゲーム感覚で防災の知識や技を学べる防災講座「イザ! カエルキャラバン」を支援。会員がサポーターとなり、約250人の参加者とともに楽しみながら知識を深め、防災意識を高めることができた。
 (8月28日 第2760地区 愛知県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

財団100周年記念事業で車椅子寄贈
 〈宇都RC〉
 ロータリー財団100周年記念事業として、地区補助金を活用し、(社福)特別養護老人ホーム・アスワン山荘に、介護者をベッドから楽に移動させられる低床式簡易モジュール型車椅子6台を寄贈。同ホームの理事長は「車椅子は必需品。有効に利用させていただきます」と述べ、その後、早速利用者が乗り、喜んでもらうことができた。
 (9月1日 第2710地区 山口県)



ROTARY AT WORK

卒寿会員の「アイ・サーブ」
 〈黒羽RC〉
 地域の祭り「芭蕉の里くろばね夏まつり」では、鈴木和雄会員のガレージからみこしが出て街を練った後、那珂川河川敷のお祭り広場を盛り上げ、最後に顧問の鈴木会員がみこしに乗って宮入りの後、三本締めでお開きになる。直会(なおりい)もガレージで。担ぎ手は北関東神輿連合会で、1990年から二十数年続く、今年90歳の会員の「I Serve (アイ・サーブ)」である。
 (8月15日 第2550地区 栃木県)



ROTARY AT WORK



白黒テレビでリオ五輪観戦

〈八日市南RC〉

第一次南極地域観測隊越冬隊長で東近江市ゆかりの故・西堀榮三郎氏が所有し、1964年の東京オリンピック(五輪)も映していた白黒テレビが東近江市能登川博物館に寄贈されたが、故障していたため、クラブ創立20周年事業「アナログへの回帰」の一環で修理した。8月5日から始まった展示ではリオデジャネイロ五輪を放映。4年後の東京五輪もこのテレビで放映されることが期待されている。

(第2650地区 滋賀県)

ROTARY AT WORK



市民一体となったの清掃活動

〈太田RC〉

金山は、上毛かるたの「太田金山子育呑龍(こそだてどんりゅう)」に詠まれ、「日本100名城」にも選定された金山城跡で知られる太田市のシンボル。毎年9月に市民約3000人が参加して清掃している。太田RCも毎年参加、今回も山頂まで1時間をかけて清掃! 体力的には厳しかったものの、達成感と、頂上からの景観に感動し、また来年の参加を誓った。

(9月4日 第2840地区 群馬県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

科学って楽しいね

〈函館五稜郭RC〉

毎年恒例「青少年のための科学の祭典函館大会」が千代台公園陸上競技場で開かれ、今回も助成金を提供したほか、会員15人が実験ブースを設置。「アイスキャンディー作り」「段ボールで作る空気砲」など、どれも大好評。市内の高校・大学の科学クラブ、教員などが多くの実験ブースを開き、子どもが科学への目を開く貴重な機会となっている。

(8月21日 第2510地区 北海道)



中学生の英語スピーチコンテスト

〈不破RC〉

青少年の国際感覚を養うため、垂井町、関ヶ原町の観光名所などを英語で紹介する第4回「中学生の英語による『わが町自慢』スピーチコンテスト」を開催。2町の4中学校から26人が参加、それぞれの生活で感じる「わが町自慢」を発表した。早瀬正敏垂井町観光協会長は総評で「毎年レベルが上がっている。こうしたコンテストが続いていくとうれしい」と述べた。

(8月27日 第2630地区 岐阜県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK



創立45周年記念グラウンド・ゴルフ大会（総社RC）
 総社市、市教育委員会、（特）総社市体育協会の後援、総社市グラウンド・ゴルフ協会総社市の主管で「創立45周年記念総社RC杯グラウンド・ゴルフ交歓大会」を主催。会員5人も参加し、総勢265人が生涯スポーツのグラウンド・ゴルフを楽しみ交流した。会員は前日から準備に汗を流し、当日は医師の会員が健康相談も行った。
 （9月11日 第2690地区 岡山県）

ROTARY AT WORK



がんばれ！ ジュニアラガーズ（桑名西RC）
 桑名市内の人工芝サッカー場で行われた「第3回桑名市ラグビー祭」に桑名西RCが支援する桑名ジュニアラグビーフットボールクラブも参加、少年少女の元気あふれるゲームが展開された。三重県初の女子ラグビーチーム「PEARLS」も参加して一緒にプレーを体験、楽しい一日を過ごした。
 （9月3日 第2630地区 三重県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

中学生剣士が熱戦（成田RC）
 成田市立玉造中学校で「第10回成田RC杯剣道大会」を開催。市内および周辺から中学生剣士が集い、熱戦を展開した。団体戦優勝の白井市立七次台中学校（男子）、印西市立木刈中学校（女子）をはじめ、団体・個人の優勝、準優勝を表彰。クラブではスポーツを通じた子どもの健全育成に尽力しており、その一環で大会を続けている。
 （8月28日 第2790地区 千葉県）



ROTARY AT WORK



明石新能でロータリーをPR（明石・明石北・明石南・明石西RC）
 兵庫県立明石公園で行われた「明石新能」に合わせ、山根金造がバナー補佐の呼びかけで、東播第一グループ4RC協同のロータリーデーを開催。明石新能は今回で19回目となり地元にも定着、明石城の櫓（やぐら）を背景にした幻想的な雰囲気の中、受付横にロータリーの広報パネルを掲示。来場者にあいさつしながら広報資料を手渡した。
 （9月10日 第2680地区 兵庫県）



ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK

AED研修とストレッチ 「スポーツ健康教室」

岡山東ロータリークラブ
第2690地区 岡山県

8月28日、青少年にAED（自動体外式除細動器）を使って大切な命を守ることを伝える事業「スポーツ健康教室」を、岡山済生会総合病院との共催、岡山市東区体育協会連合会の後援で、約200人の参加を得て、開催しました。

初めに、当クラブの大澤俊哉会員（同病院副院長）が「AED使用の意義と目的」の講義を行った後、「もしもの時の救命処置」として、AED研修キットを使い、胸骨圧迫（心臓マッサージ）の正しい方法とAEDの使い方を体験しました。子どもたちは楽しみながらも、真剣なまなざしで講習を受けていました。

引き続き「体力増幅！ 夏に起こりやすい病気を防ぐストレッチ教室」を、理学療法士の花岡正敬会員の説明・指導のもとで行いました。子どもたちだけでなく、保護者や日ごろから運動不足でおなかポッコリの当クラブの会員たちも、積極的にストレッチ体操を行いました。子どもたちからは楽しそうな声が、当クラブの会員からは悲鳴に近い声が上がリ、大いに盛り上がりました。

この事業は青少年奉仕活動の一環として、AEDの役割・活用方法を、次世代を担う青少年に啓発することによって、緊急時におけるAEDの処置率の向上を図るとともに、青少年に尊い個々の命の大切さに気付いてもらうことを目的として行いました。参加した子どもたちや保護者の反応や声を聞いて、十分に目的を達成することができたと実感しました。また、ロータリークラブの活動や、当クラブの認知度向上にも非常に寄与する事業となりました。

（松本崇・記）

眠る間も老いゆく生命秋の蝶

愛知・名古屋北 吉田 正克

澄む水に影を落せしもの多し

石川・加賀 折橋紀与美

行く夏やいつしか誰もいない海

滋賀・大津 村木 湖頃

もてなしの秋田言葉ときりたんぽ

京都・福知山 松山ひとし

句会待つ広間に開く秋扇

岐阜・長良川 井戸 豊彦

入り相の鐘聴いてある端居かな

奈良 寺田眞佐子

連らなりて滑る白帆や秋の潮

大阪北 吉田 邦男

更紗着るもう一日と残暑かな

大阪・堺 堤 淳

野佛の山の辺の道星月夜

兵庫・神戸西 西川 嘉延

影を曳き影に引かれて秋遍路

徳島・脇町 片山 良樹

帰省せし孫の背丈に安堵する

大分中央 岩男 好員

秋蟬の秩序正しく啼きにけり

佐賀・伊万里西 田中 南嶽

恙なく夫と過ぎゆく星月夜

佐賀・伊万里 田中丸縫子

紫の気配濃くして花野かな

愛知・名古屋錦 石井 弘子

打水に石の焦げたる匂ひかな

埼玉・日高 引間 禿牛

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

菊池寛通りにたてる父の像
寂しき背中夕日浴びをり

香川・高松 平峯 千春

博物館日差しやわらぐ一角に
涼を求めて鹿が寝そべる

奈良 吉田 佳代

眠らない病棟にも又朝がくる
ナースの足音繁くなりゆく

島根・出雲南 小村 尚子

哲学者のやうな顔して皆待てり
待合室に流れる時間

千葉・富里 寒郡 政雄

お盆には煙の上がる空見上げ
どうしてますかと君に問いたい

長崎出島 伊東 浩子

年内に商い閉じると語る友
またも老舗が一軒なくなる

長野・佐久コスモス 中澤 道保

軒下の靴にとまりて羽化したる
蟬殻哀し終戦記念日

愛知・豊橋 長屋 孝美

物言えば矢りてしまふそんな日は
ゴーヤチャンプルー豆腐をつぶす

茨城・古河東 小山 幸子

今月も又東京の空を狭めつつ
高層ビル工事のクレーンの動く

神奈川・相模原 佐藤 清一

音ありて空を仰げば朝光に
向かひ雲間を飛行機がゆく

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

蜘蛛の糸エゴと業とが絡み合い

京都・宇治鳳凰 辻 幸男

気まぐれな風に押されて矢面に

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

美人とは心のきれいな人でしよう

大阪・豊中 関谷 洋子

誰かしら今日も謝っているテレビ

千葉・市川 照井 親資

あなたには帰る港がありますか

大阪東淀ちややまち 小坂 克彦

近未来長寿新税かかりそう

埼玉・行田さくら 小澤 誠邦

夫婦喧嘩ここらでやめにしませんか

大阪・堺 大澤 徳平

とつぜんの孫の訪問彼氏つき

北海道・斜里 辻 舒宏

結婚のお見舞いと書くのし袋

新潟 小林 悟

体重計お前憎いね数出さず

大分・中津 福澤 廣明

品川駅今浦島は溺れそう

愛知・新城 鳥居 栄一

これ程の酒が飲めれば生きられる

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

さすがリーダー玉虫色に光ってる

福岡イブニング 菊池 文彬

日と声で確かめ合ってるロータリアン

大阪・堺清陵 物種 唯修

柳壇のページ真つ先開ける「友」

長野・辰野 岩田 清

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑 汀子 選

なに一つ人に頼らず松手入れ

岐阜西 眞鍋倭文子

松は海から吹く潮風にも強く、昔から防風林として海に近い浜辺などに、松林を見かけることも多い。山には松茸（マツタケ）が生えると言われる赤松など、種類も多い。個人の家の庭作りにも欠かせない松は、「松手入れ」として秋の季節。形よく整える手入れは専門家に任せるか、この作者の庭の松は素人がする。器用なご主人であろうか。

秋灯の川面事務の灯宴の灯

兵庫・甲子園 田中 由子

都会の中を流れる川であろうか。川面を照らす秋の灯が、川浪に映ってゆらゆらと美しい陰影を作っている。川面に投げかけられる灯火。会社でまだ人々が働いている部屋の灯が投げかけられて、料理屋、宿で始まった宴会の灯が投げかけているのであろうか。川面に映る秋の灯が語る、薄暮の都会の様子が見事に捉えられた。

滝風に吹き上げられし蜘蛛の糸

千葉・富津中央 三枝かずを

亡き妻と佛前静思秋の朝

千葉・市川 照井 親資

新涼やふつと消えたる不整脈

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫



佐佐木幸綱 選

初例会カチカチカチの私を
八十三個の笑顔が溶かす

和歌山・田辺 山路 守

「今年七月七日に入会させていただきました」
との注記がありました。ロータリーに入会し、はじめて会合に参加されたときの歌のようです。「カチカチの」ではなく「カチカチカチの私を」と三つ重ねたのは、ユーモアですね。

八十三人の先輩たちが、氷を溶かすように緊張を溶かしてくれたのです。とてもいい記念の一首になりました。

鳥取の古き社の老ガイド 九十歳なり梯子登れり

愛知・新城 鳥居 栄一

鳥取観光の歌ですね。老ガイドがすると梯子（はしご）をのぼってみせた。年齢を聞くと、なんと九十歳とのこと。作者は何歳なのか分かりませんが、ご自分の年齢と比べてみて、旅の思い出になるくらい驚かれたのでしょうか。

旅の歌は、名所旧跡をうたうよりも、このようにご自身の体験に取材した方が、よい歌ができるようです。

泳ぐ時たまたま一人のマイプール 自由自在に老いて生きたし

東京荒川 井上 久子



てじま晩秋 選

相槌を打ってる影が首を振る

群馬・伊勢崎 秋山 春海

川柳の三要素には、①穿（うが）②ち③おかしみ（ユーモア）があります。その項目を駄洒落（だじゃれ）、語呂合わせなどと勘違いされている向きもありますが、間違いです。また川柳は「膝ポン」（納得）の文芸とも言われております。表記の作品がいわゆる「膝ポン」と言えましよう。

見なくても形勢わかるサアーの声

香川・高松 大平 昇

女子卓球選手の福原愛さんがこの秋、台湾の江宏傑選手と国際結婚されました。先の話になりますが、四年後の東京オリンピックには、台湾代表としてご夫婦で参加されるのを期待しております。余談ながら挙式後、ある大手新聞のコント欄に「★結婚の決めては？」「サアー」——福原愛といったような楽しい作品を見かけました。

新蕎麦や六文銭が旗を振る

埼玉・入間南 大野 快三

信州・上田市にある真田氏縁（ゆかり）のお城などを探訪されたのでしょうか。現在、NHK総合テレビの大河ドラマ『真田丸』で全国版となった上田城下の土地柄を名産のソバと共に十分、堪能されたことでしょう。

父さんも寝められたいな母さんに

長野・辰野 河手 欣哉

一行を離して訳のある便り

大阪西 鴨谷瑠美子

里親制度から考える 社会的養護について

堺市子ども家庭課 副主査 松本 佳奈

家庭で生活できない子どもたちを、保護者に代わって社会が責任を持って育てる仕組みのことを、社会的養護と言います。

子どもたちが家庭から離れなければならない事情はさまざまです。支援を行うには、まず、家庭で育てられない事情を確認した上で、関係機関の関わりやさまざまな福祉サービスを提供することで、子どもが家庭での生活を継続できないかを考えます。どうしても家庭での生活を継続することが難しい場合、子どもを預かる段階に移ります。

子どもを預かる期間は、二〜三週間程度の短期で預かる場合と、数か月から年単位の長期で預かる場合があります。長期の場合、子どもは家族や住み慣れた地域、友達とも離れ、さまざまな別れを経験し、全く新しい生活を一から始めなければなりません。「まず家庭での生活を継続できないか」と考えるのはそのためです。

施設以外の選択肢として、「里親制度」があります。里親には種類があり、短ければ一日から、長期になると年単位で預かる

「養育里親」、永続的に子どもを引き取り、実子と同様に新たな親子関係を結ぶ「養子縁組里親」、祖父母や兄弟姉妹が養育する「親族里親」など。特に養育里親は施設と同様、親子が再び一緒に暮らすことができるまでの一定期間、実家庭の代わりを務めます。

里親制度の大きな意義は、特定の大人と愛着関係（特に乳幼児期）や年齢や発達に応じて個別の配慮や自立支援ができること、身近な地域社会の中で社会性を身につけること、適切な家庭生活の体験が家庭単位でできるなど、将来の家庭生活のモデルの提供が挙げられます。子どもの環境の変化をできる限り少なくできる場合もあります。例えば親が病気で一か月入院しなければならず頼れる親族もない時、同じ校区内に里親がいれば、子どもは転校せず、同じ地域で生活できます。

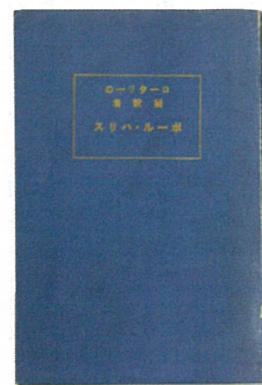
施設で生活している子どものなかには月に一回程度、長期休みに数日家庭に迎え入れ、家庭生活とは違うものか体験する週末里親制度があります。短期間でも子どもにとってはとても貴重な経験です。

子どもがいかに安全で安心した生活ができるかを最優先に、可能な限り実家庭で再び生活できるようにすることが大切です。

（第二六四〇地区・大阪府・堺市東区RCCにて）

富んでいることが記述の間に現はれ、美事に全篇の文を進めてあること、第三は彼は真に躬行実践の人で、艱難辛苦を嘗めて来た其の生涯から得た温かい人情味が、一貫して交友の重きを知らしめ、ロータリーの精神が其処から出発して、『己が他より施されんと希ふ如くに施せ』といふ、古き真理が新しき輝きを以て、此の人生を有意義のものとするに与つて力あると云ふことである」

ポール・ハリスの出生から幼年期、学生時代、方々を旅しての経験、弁護士開業、ロータリーへの経緯から「妻と家庭」など、ポールの人生回顧ですが、当時の和訳で言葉が少々難解です。



『ロータリーの創始者
ポール・ハリス』表紙

公益財団法人
米山梅吉記念館

【開館時間】 午前10時～午後4時
【休館日】 月曜日
12月28日～1月4日
整理のための休館日
(5月、8月の特定日)

〒411-0941
静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1
TEL 055-986-2946
FAX 055-989-5101
Email yumh@ai.tnc.ne.jp



卓話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

コーヒーについて

成田珈琲(株)代表取締役社長 成田 哲朗

コーヒーは、コーヒー豆と呼ばれていますが、豆ではありません。コーヒーの原料は、コーヒーの木になる果実の種を乾燥させたものです。コーヒーには、コーヒーを作るいろいろな過程の中で品質の良しあしや味の変化があります。それらを見極め、おいしいと言ってもらえるよう命を吹き込むのが焙煎^{ばいせん}やブレンドになります。

新鮮なコーヒーはガスを大量に発生し、ドリップなど抽出の際に湯をかけたときにコーヒーの粉が大きく膨らみます。新鮮さの一つの目安です。もちろん、今は包材など保存技術も良くなっていますから、時間

が経過しているもの、膨らまないものが劣化して飲めないということではありません。

冷蔵庫や冷凍庫に入れて、低温で保存する方が劣化速度は遅くなります。しかし、出し入れの際に結露して水分を吸着したり、庫内の強い物の臭いが移ったりするため要注意です。また、コーヒーが冷たいままだと抽出効率が悪くなるので、必ず常温に戻してから抽出してください。使い切れる量をこまめに購入するのがよいでしょう。

ブレンドは、主にアフターミックスという方法で、産地ごとに焙煎した後ブレンドをします。そうすると、焙煎が深く黒っぽいものと浅く茶色いものが混在し、色にばらつきが出ますが、コーヒーのうまみや特徴を一番引き出す方法です。品質の良いものは基本的に酸味を有しています。

二〇一六年六月に、WHO（世界保健機関）の研究機関である国際がん研究機関は、発がん性分類で、コーヒーはグループ二B（人に対して発がん性がある可能性がある）からグループ三（人に対する発がん性について分類できない）に引き下げられました。

コーヒーはゆったりと心落ち着く時間を提供します。安心してお楽しみください。

（第二六八〇地区・兵庫県・姫路RCにて・姫路南RC会員）

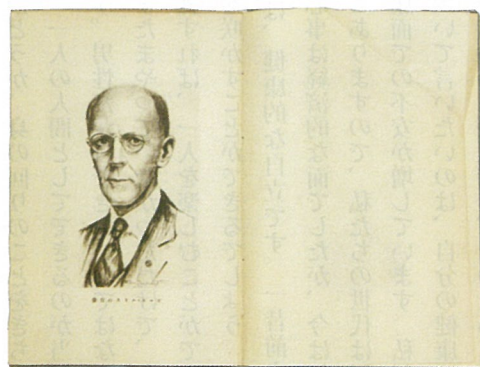
米山梅吉没後七〇年シリーズ

米山梅吉この一冊

ロータリーの創始者
ポール・ハリス 訳書

昭和三年九月発行
本文一九八ページ、非売品

米山梅吉はロータリーの創始者ポール・ハリスから一冊の本を贈与されました。ポール・ハリスの自叙伝ですが、これを多くの方々の目に触れさせようと米山が和訳して出版しました。その冒頭「此書の翻訳に就て」で米山は次のように記しています。「…此の書中に最も感を深くする点が三つあると思ふ。第一はポールの態度が如何にも敬虔^{けいけん}で、ロータリーのような大運動を起した人の其れに似合はぬ程遠慮勝ちであること、第二は彼は頗る^{すこぶ}文学的天分に



『ロータリーの創始者 ポール・ハリス』



小田原どんにはある定義があります。それは、小田原の海と大地で育まれた食材を使い、伝統工芸品の小田原漆器に盛り付け、小田原らしいおもてなしをすること。観光客だけでなく地元の人にも愛されるどんぶりです。

古川 孝昭（神奈川県・小田原RC）

わがまちの味

小田原

小田原どん

ともできなくなっていた。約二か月のリハビリ生活の末、やっとつえをついて歩き回れるまで回復し、例会にも出席していた。

そして今から三年前、車椅子でクルージングを楽しみ船から降りる時、再び心臓の様子がおかしくなり、洞停止の状態で横浜市立みなと赤十時病院に運ばれ、テンポラリーペーシングを挿入。二日後によく自己脈が出て、幸い心不全を起こさずに退院した。

肝臓がんの経過観察のため、今年八月末に行ったCT検査の結果が呼吸器科に回され、先生から「左肺に一センチ大のがんが見つかった」と宣告された。

さて、第三のがんの出現だ。いつものように手術をするのか、と身構えた時、先生から「天

寿がん」の話が出た。天寿がんとは高齢者ががんを持ったまま寿命を終えることを言うのだそう。私ももう八十三歳である。毎日診察に携わっているのがんの早期発見の大切さを患者の皆さまに示しながら、いつまで元気でいられるかわからないが、この辺でがんと運命を共にしようと思った。

（第二七四〇地区 長崎県 消化器科医）

人生、今日もお元気で！

千原 及川 弘明

以前は「明治は遠くなりけり」と言われていましたが、今や大正も遠くになりました。私の生まれは大正の最後の年（一九二六・大正一五年）です。故に満年齢九〇歳を超え、会合に出向けば参会各位の最高年齢となるのが常です。高年齢を感じています。ここで私が生きていく上で重んじている三つの自立についてお話ししたいと思います。

まずは精神的な自立です。どんなに小さいことでも自分で考え、決めて実行することです。その結果が良くても悪くても受け止めることが大切です。一般的に女性の方が男性より長く生きます。女性が一人残される世の中です。その時、自分はこうありたいと思ったらその意思を貫き、そのための環境設定を考えて暮らしやすくする方策を考えることです。

二つ目は生活的な自立です。食事や掃除や洗濯をして、身ぎれいに暮らすことが身につく

ているかどうか。身の回りのことをきちんとするのは、一人の人間としてできるのが当然だと思います。男性だからできないのではないのです。たまたまやっていたいなかっただけで、今からでも訓練すれば、一人を楽しむことができ、老後に花を咲かすことができるでしょう。

最後は、健康的な自立です。一昔前まで一番の関心事は経済的な面でしたが、今は年金もそこそこありますので、私たちの世代は経済面より健康面での不安が増えています。私が健康問題について言いたいのは、自分の健康は自分で責任を持つことが大切で、そのためには三人のお医者さんを持つということです。

一人目のお医者さんは自分自身。自分の健康状態を一番よくわかるのは自分です。二番目は身内あるいは友人知人です。普段と様子が違う姿や態度を何気なく指摘されることで、自分では気づかなかった体調の変化に、はっと気づくことがあります。そして三番目は本当のお医者さんです。気安く相談できるお医者さんを持つことも大切ですが、その基本は健康を人任せにせず、常に自分で管理し、自分で責任を持ち、適切な対処をする心構えを持つことです。

高齢者の健康のあり方とは、病気をしないことではなく、病氣と仲良くしながら、病氣でできないことより、できることを数えたいのではないかと思います。心に張りを持って、社会との接点を持てる状況に自分自身を置き、未知との遭遇を楽しみながら生ある限り思い出をつくり続けてほしいと思います。どうぞ、今日もお元気です！

（第二五二〇地区 岩手県 電気器具販売）

いこうと思っています。

出向していた会社では、大きな事故を起こし、多くのお客さまにけがを負わせました。自分も仕事でその列車に乗る予定でしたが、直前に用事ができて乗りませんでした。不思議なことですが、きつと北海道で暮らしたご先祖がそうしてくれたのだと信じています。その後もやまない不安全事故、不祥事の中、社長、相談役が自ら命を絶つという悲しいことがありました。一方で、共に悩んだ仲間と一生の友になるであろうご縁をいただきました。

もう一つは、会社が経営破綻したことです。そして稲盛和夫さんが会長に就任し、JALフィロソフィー、部門別採算の二つを導入し、社員の意識改革、収支面での即時把握、責任体制の確立が行われました。社会の皆さまに多大なご迷惑をおかけしたにもかかわらず、いただいたご縁のおかげでこうして今も在ることに心から感謝しております。生きていく中でいたくさまざまなご縁に感謝し、ご縁を大切に生きていきたいと思っています。

(第二五〇地区 京都府 航空事業)

アラスカ氷河の旅

鶴ヶ島 渡辺 道雄

アラスカ鉄道に乗ってボーテージ氷河に近いところで下車、空港からセスナ機をチャーターした。飛び立つ瞬間、耳の痛みを感じたが、機長の説明を聞きながら、それをやり過ごす。氷

河が湾内に崩れ落ちた先には、切り立った巨大な氷河が続き、前方にアラスカ山脈が見えた。その光景を見た瞬間、驚きと緊張が走った。

正面に現れている氷河は約七〇〇年前にできたもので、二七〇年ほど前、デンマーク生まれのロシア帝国の探検家、ヴィトウス・ベーリングによって発見された時は、高さ一〇〇〇メートルの氷河がグリーンランドからベーリング海峡まで一五〇キロ続き、山峰に連なっていたそう。壮大な氷河地帯は、何万年、何千年単位で、山のような無数の氷河が崩れ落ち、巨大なアイスバーグ（氷山）に埋まり、その繰り返しをしながらゆっくりと動いている。

氷河は生き物である。現在は地球温暖化の影響で氷河が溶ける速さが日増しに進み、氷河の高さは発見された当時の半分の高さ、面積も半減し、あと一〇〇年くらいで崩壊するのではないかと言われている。

アラスカは雪と氷と氷河の地。神秘の色が



息をのむような光景が広がります

レーシャー・ブルー（氷河藍）の、大自然に恵まれた素晴らしいところである。

(第二五七〇地区 埼玉県 電気工事)

第三のがんは天寿がん

大村北 南野 健

私はロータリーに入会して三八年間、皆出席である。もともと、病気を何回もして、その時は出席免除になった。

どのような病気をしたかと言うと、今から一五年前にガバナー補佐を命じられ、グループ内のクラブ協議会をすべて終了したところ、心筋梗塞を二回患い、心臓の血管を風船で膨らませてステントを入れる手術を受けた。

その三年後、年に一度の健診の際、医者である息子「が、昨年までなかった四センチの腫瘍が肝臓にある」と言い出した。精査の結果、肝細胞がんであり、手術で取り除いた。

その二年後、突然の下血で、S字状結腸がんがわかり、肛門経由で内視鏡で取ったものの、病理組織検査ではまだ残っているとのこと、腹から内視鏡手術でS字状結腸の切除を行った。

その後は体調も変わらず、親子三人でロータリー生活を楽しんでいたが、長男は交通事故の後遺症のため退会を余儀なくされ、次男は昨年、会長を務め上げた。

その五年後、偽痛風（痛風と同じような症状をきたす関節炎）のため、一週間身動きが取れずにいたところ、気がつくとも座することも立つこ



ホノルルRCの日系人会員たち。1935年撮影。
一番右が勝沼富造会員。ホノルルRC写真提供

という返事をいただきました。ホノルルRCと姉妹関係にある東京新橋RCのホームページを拝見すると、ホノルルRCは今年一〇〇周年を迎え、二月二六日に記念式典を開催し、姉妹クラブの京都RC、東京新橋RC、台北RC（台湾）、釜山RC（韓国）からの参加があったとのこと。また会員は二二〇人ほど、六九の委員会、二つの財団を持つ、ハワイで一番大きいクラブだと書いてありました。

日本では、アメリカのダラスRCに在籍していた福島喜三氏が、訪米中の米山梅吉にロータリークラブを紹介したのをきっかけに、ロータリーの利己のない奉仕の精神と行動に共感を持った米山が、日本でのロータリークラブ創立に動き、一九二〇年一〇月に東京RCの創立総会、翌二一年四月に承認されたのがロータリーの始まりとされています。

福島がダラスRCに入会したのは、一九一五

年とされていますが、当時は一業種一会員制が原則で、福島の身分は同業種の人の同意を得た会員であるアディショナル会員だったと推測されます。そして一七年、福島のドイツ人の同僚の帰国により、正会員になるのです。

勝沼富造は一九一五年にホノルルRCの創立会員ですから、日本人初のロータリアンとなるはずでした。しかし、勝沼は一九九六年ごろ、アメリカで市民権を獲得しているので、ホノルルRC入会時は、すでにアメリカ人となっており、日本人初のロータリアンとは呼べなくなっていました。でも勝沼がもし帰化していなければ、日本人初のロータリアンになっていたかもしれせん。三春RCの会員としては、彼が三春出身者であることを誇りに思ってもいいのではないのでしょうか。

勝沼富造については、橋本捨五郎著『マウナケアの雪』（二〇〇四年、福島民報社）をこ一読ください。（第三五三〇地区 福島県 製造・販売）

ご縁に感謝

京都 池田 直史

人生にはいいことも、悲しいこともあります。が、今ここに在るのは、いただいたご縁のおかげと感謝しています。いただいたご縁に感謝しつつ、今日は自分の会社人生、また人生においてとても大切な二つのことを中心に紹介をさせていただきます。一つは、安全に関すること、もう一つは私が勤めている日本航空（株）が経

営破綻したことです。

一九八五年、群馬県の御巣鷹山で墜落事故を起こしました。五二〇人の方の尊い命を奪い、四人の方が奇跡的に生存されました。ご遺族らによる文集『茜雲』に掲載された文章は、自分にとつて決して忘れることのできない命の大切さを教えていただきました。

先日、当社社員が夏の慰霊登山に備えて登山道の整備をしていた際、滑落死するという悲しい出来事が起きました。自分がよく知っている尊敬している仲間を失いました。事故当時から在籍している社員は一割もいなくなり、会社は現地・現物・現人の観点から、入社時に全グループ社員に安全セミナーを行うなど、事故を風化させないよう語り続け、安全を守り続けて



わがまちの味
三木 金物せんべい

金物の町、三木は、酒米の山田錦の産地としても有名で、その生産量・品質ともに日本一です。その山田錦入りのお煎餅に播州打刃物のキャラクターの焼き印を施し、5種類の味付けをしたものです。サクッとして何とも懐かしいおいしさです。

藤原 祥裕（兵庫県・三木みどりRC）

最後にアビダリー会長から「旅行中に何かありましたら、私の携帯に電話をください」といった心強い言葉をいただきました。

翌日からはスリランカが世界に誇る世界遺産八つのうち、シギリヤロックを含む三か所を見学し、全員無事、日本に帰国。今までにない、印象深い旅となりました。コロンボRCの皆さまに感謝しています。

(第二六七〇地区 徳島県 自動車販売)

ネパールでの人間開発 アプローチ

下館 新井 和雄

下館ロータリークラブ(RC)は二〇〇四年にネパールのカスタマンダップカトマンズRCとツインクラブを締結して以来、パキスタンの経済学者マブール・ハク(一九三四～一九九八)が提唱した人間開発の三つ指数(保健・教育・収入)の中で、ネパールが最も遅れている教育に着目し、社会経済的に疎外され学校に行けない子どもたちに対し、奪われた権利を回復するため教育を与える努力をしている。決められた期間に成果を求められるODA(政府開発援助)プロジェクトに見られるような功利主義的なアプローチとは違い、ロータリークラブの支援には時間的余裕がある。だから一朝夕では達成できない教育開発に適していると考えている。

アメリカの哲学者ジョン・ロールズ(一九二一～二〇〇二)は『正義論』の中で基



支援校でのワークショップの様子

本的自由に対する権利の平等と格差原理から、基本財の平等な分配が望ましい社会を築くと説いたが、そこにある自由は成果を得るための自由である。しかしながらネパールのような、地理的にも鉱物資源にも恵まれない国では、人々が生まれながらにして持つ基本財は他国と差がありすぎる。そこに民主化や市場経済を持ち込んだだけでは、人々の福祉は向上しない。だからこそ、多民族多文化が共存するネパールにおいては、先進国と同じような発展を目指すのではなく、多様な人々が自分の生き方を選択する自由を持ち、恐怖から逃れ、基本的人権を享受する能力を身につけることが、人間の安全保障につながるのである。

ネパールの子どもたちから、教育という人間として最も基本的な権利を奪い取っている社会経済的貧困に立ち向かう下館RCの活動には、エージェンシーとしての意義がある。

一方、今日世界中で起きている紛争や地球環境の問題が国境を超えたグローバルな問題であることを踏まえると、同じ星の住人として、人類益を考える同士としての共生に意識を変えていく時期ではないだろうか。

物の豊かさを追い求める開発から脱却し、誰もが自分の生き方を自由に選択し、心豊かな人生を送れるネパールの未来のために、時間がかかるかもしれないが、人間開発のプロセスとしての教育を重視し、子どもたちを含めた受け手とともに能力開発を続けていきたい。

(第二八二〇地区 茨城県 ホテル)

勝沼富造は日本人初の ロータリアン？

三春 川又 暉之

幕末の三春(福島県)に生まれ、後に移民局移民官として「ハワイ移民の父」とも呼ばれた男に、勝沼富造(一八六三～一九五〇)がいます。過日、当クラブの理事会で、「国際交流協会で勝沼富造の記念碑をつくるが、そこに三春ロータリークラブ(RC)の名前を刻まないか」との提案がありました。インターネットで調べてみると、勝沼富造がホノルルRCの会員だったのではないかと、というところまでたどり着きました。ならば刻印も意味が出てきます。

そこで、ホノルルRCにメールで問い合わせると、ナンシー・ペース元会長から、「ドクター勝沼は一九一五年七月一日に創立したホノルルRCの創立会員二九人の中の一人です」

こともあり、浅水ガバナーと前述の円花さんを含む交換学生三人をお招きいただきました。

大使からはロータリーの国際的な親善友好活動をたたえる言葉をいただきました。第二六一〇地区のベルギー短期交換学生代表は、この事業が四〇年ほど前からの継続事業で今回が一回目の来日となることを紹介、感謝の意を表しました。続いて浅水ガバナーは流暢なフランス語であいさつ。和やかなパーティーが繰り広げられました。終盤には、当地区の交換学生が、それぞれ一年間の留学経験とこれからの抱負をスピーチし、大使夫妻へバナーの贈呈を行いました。一五〇周年記念に花を添えたものと思います。

若い世代の交流が将来、両国の一層の親善につながり、両国の親善と友好の絆は今後も永く続くことでしょう。

(第二七七〇地区 埼玉県 輸出入業)

交換学生との 一七年の交流

伊勢原 山口 知英

一七年前、青少年交換学生としてわが家にホームステイをしたオーストラリアのジョアンナ・キャシディがやってきました。今回が四度目の来日です。彼女の結婚式の際には、妻とオーストラリアに行き、参列しました。

今回の来日はご主人と、八歳、六歳の二人の娘も一緒。久しぶりの再会を祝してウエルカムパーティーを開き、和やかに、楽しく過ごしま

した。私たちの九歳、七歳の孫は、言葉がわからないのに、子ども同士で楽しそうに遊んでいました。

翌日は「大山詣り」が日本遺産に認定された、地元伊勢原市の大山阿夫利神社を訪れました。次の日も、地元の伊勢原大神宮の例大祭に孫と参加して、太鼓をたたいたり、おみこしを担いだりして、一日楽しく遊びました。

三日目は箱根の大涌谷を観光。ところが、長女のイザベラにはぜんそくの持病があり、具合が悪くなっていました。すぐに小児科病院で診てもらいましたが、夕方には呼吸も苦しうになり、救急車を呼び病院で診察してもらったところ、入院して点滴をすることになりました。ジョアンナは付き添いで病室に泊まり、翌日はご主人が泊まりました。

幸い三日間の入院で済みましたが、イザベラは大変だったと思います。一週間の滞在後、無事に京都へ旅立ちました。大変な旅行になってしまいましたが、わが家の家族とは毎日楽しく過ごせました。今後は子どもや孫を交えて、国際交流を深めていきたいと思っています。

(第二七八〇地区 神奈川県 呉服販売)

スリランカ・ コロンボRC訪問記

徳島プリンス 西岡 秀朗

九月七、八二日、スリランカを訪れました。メンバーは、徳島ロータリークラブ(RC)の高畑宏比会員、私のクラブからは石川雅一会員、

木村高大会員、そして古くからの友人と家族の三人です。

当初、コロンボRCの例会に出席する予定でしたが、飛行機の都合でかなわなかったため、例会日の夜、私たちが宿泊するホテルにコロンボRCのモハンマド・アビダリー会長を含めた四人のロータリアンが出向いてくれることになりました。夜八時の約束でしたが、コロンボ市内から車で六〇分かかるホテルに、七時半に来てくれました。

まずバナーを交換し、四国の徳島を知っていただくべく持参した、藍染めのハンカチ、踊りうちわを差し上げました。また、阿波踊りの説明をしながら浴衣を渡したところ、会員の一人が袖を通してくれ、そこで記念写真を撮りました。三〇分足らずと短い時間でしたが、ロータリアンという共通点で結ばれた温かな交流となりました。



短い時間でしたが心温まる交流ができました



スタンドからの応援もむなしく……

野球試合をやるう！」ということになり、全国ロータリークラブ野球大会にも出場経験のある最強（ウソ！）のわが野球部に白羽の矢が立ちました。さあ対戦相手を探さねばなりません。ご迷惑な話と思いつつ野球部がある、同じ地区内の八幡西RCに声をかけたところ、な、な、なんと、八幡西RCは創立五〇周年を迎えるというではないですか！ 話はすぐに決まり、早速「準備じゃー！」ということになりました。会議を開き、合同夜間例会を九月一五日とし、わが街の北九州市民球場（ナイトゲーム）で行うことに決定しました。ここからドキドキの始まり。雨天の場合を考えていなかったのです。案の定、台風にも脅かされ、あとは日ごろの行いに頼るだけです。

とうとう当日を迎えました。前日までの雨がうそのようにやみ、合同夜間例会も順調に行き、いよいよ親善野球の始まりです！ こ

まできたら成功したも同然！ スタンドには会員の奥さまや子どもたち、OBの方々、応援団長、そしてわがクラブが誇るチアガール（女性会員）？ これだけそろったらもう勝ったも同然！ 「みんな勝つぜー、おぉー！」

試合が終わりました。結果は矢尽き刀折れ、一対一の完敗。でも、一生懸命応援してくれているスタンドを見て、本当に感無量でした。無事周年行事を終え、本当に記憶に残る合同例会になりました。ひとえに五〇周年を迎えた八幡西RCの皆さんのおかげです。感謝！

（第二七〇〇地区 福岡県 インテリアデザイン業）

ベルギー友好一五〇周年と青少年交換

浦和 泉谷 聡

ベルギー王国と言えば、皆さんどんなことを思い浮かべるでしょうか？ 有名なのはチョコレート、ビール、ワッフル……。意外と知られていないのはフレンチポテトで、実はベルギーのフランス語を話す移民がアメリカで食べていたことから、フレンチポテトと呼ばれるようになりました。そのほかに「小便小僧」や小説『フランダースの犬』で知られています。

そのベルギーと日本が外交・友好関係を樹立して今年で一五〇周年を迎えました。すでに、祝賀記念イベントが各地で開催されていますが、一〇月にはフィリップ・レオポルド・ルイ・マリー国王夫妻が国賓として来日し、祝賀ムードも一気に盛り上がりました。



ベルギー大使館の歓迎レセプションで

私たちの地区では、毎年二〇人前後の青少年交換学生を派遣、同時に受け入れをしています。浅水尚伸ガバナールのご息女円花^{まどか}さんもその一人として、昨年一年間ベルギーに留学し、この八月に帰国。ベルギーからは交換学生二人がやってきました。

また、第二六一〇地区（石川・富山）では、第一六二〇、一六三〇、二一七〇地区（ベルギー・ルクセンブルク）と短期交換留学プログラムを実施しており、二四人の大学生が、引率のロータリアン二人とともに石川、富山でホームステイをしました。

彼らが帰国を前に東京に滞在中だった八月二三日、東京麹町ロータリークラブの名誉会員であるベルギーのギュンテル・スレーワーゲン駐日大使夫妻の計らいで歓迎レセプションが開催されることになりました。私たちの地区からは、私がベルギーの企業と大使館との縁が深い

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

パースでのクラブ例会 スピーチと彼らの活動

新所沢 中川 潤

夏休みを利用して、昔からの夢だった息子との男二人旅を実行しようと計画、八月に長距離列車を利用し、オーストラリア西部のパースに行きました。ジャーナリストの兼高かおる氏に「世界で一番美しい街」と言わしめた街、パースです。

実は私、記念すべき四〇周年を迎えた「日豪青年相互訪問プログラム」の副団長として、今年の三月、この街を若い団員たちと一緒に訪れていました。このプログラムは私が所属する第二五七〇地区と、オーストラリア（第九四五五地区）との間で一〜三月にかけてお互いの家に二週間滞在し、それぞれの国の文化や各種体験を通じて互いに理解と交流を深めるというも

の。シャイな若者がプログラムを通じその心をオープンにし、自信をつけ、変わっていく姿を見て感動し、副団長として大変良い経験をしました。また、両国の先輩ロータリアンが多く携わってきたことと、これまでの努力に感銘を受けました。

今回の旅のもう一つの目的は、そこで友達になったロータリアンの仲間と再会することでした。プライベートな旅にもかかわらず、われわれを受け入れてくれたのは、リンゼイ・マクラウド夫妻。私たちのために多くの時間を提供してくれました。リンゼイは今年度、ジェーンダラップ・ロータリークラブの会長であり、彼の依頼を受け、例会でスピーチをすることになりました。お題は「Rotary in Japan」や「Business Life in Japan」。印象深かったのは、老若男女を問わず活発な意見交換がなされ、人間関係もフラットなイメージだったことです。



ジェーンダラップRCの例会で（リンゼイさんは前列一番右）

年会費は日本円で何と約二万円。地域の奉仕活動に積極的に関わりを持ちたい若い人や経営者ではない人も参加していたことが、印象に残りました。また、スーパールの一部を間借りし、ソーセージを販売してクラブの活動費や寄付金に充当する活動を年間四回ほど行っていること、日本円にして一日約二〇万円の売り上げになるとの説明を受け、勉強になりました。

印象的だったリンゼイの言葉があります。それはアトランタ国際大会に参加するという彼に、私が「最近欧米で人が集まる場所は、テロなどあるので気を付けてね」と言ったところ「もちろん、わかっている。しかし、もし、人々が彼らに屈して旅することをやめてしまったら、それは彼らの思いつぼだ。Life goes on!」というものでした。

私が知り合ったオーストラリアのロータリアンたちは、生涯の友人となり、私の人生や考え方、価値観をも大きく変えてくれました。彼らが日本に来た時には最大限のもてなしをして、日本の良さとわれわれクラブの活動もすっかりアピールしたいと思っています。

（第二五七〇地区 埼玉県 不動産売買・賃貸管理）

ドキドキ合同夜間例会 親善野球試合

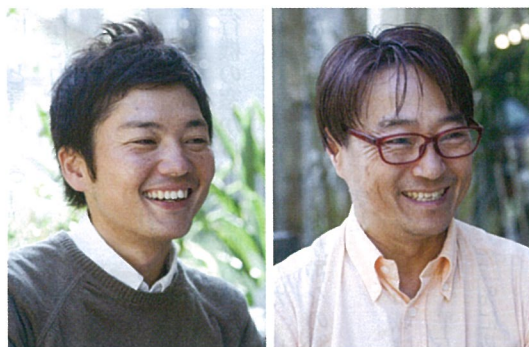
小倉中央 池浦 泰徳

わが小倉中央ロータリークラブ（RC）は今年度、創立二五周年を迎えました。そこで何か周年行事を、と村口年治会長が考えた末「親善



坂本恵子さん

西嶋明美さん



山本純也さん

幹事の山本康夫さん

きに資格を得て、不動産業の夫を支えていたが、三三歳で離婚、以後は自分が社長になって切り盛りしてきた。アイシャドーくっきりの顔はうつみみどりに似ているような……。忙しいなか、三分だけ、インタビューの時間をつくってくれた。カラオケが得意と事前に聞いていたので、まず、そこから話を始める。前日は長野県の上田市で開かれた全国大会に参加、七〇歳以上のシルバー部門で「男の海峡」を歌い、最優秀歌唱賞を受けたのだとか。もともと歌は好きだったが、バブルがはじけた後はカラオケを封印していた。でも、六〇歳を過ぎてから先生について練習するようになったのだという。

そんな話の間にも電話がかかりつづけて、あっという間に三〇分がたつてしまった。

「あら、私、ロータリークラブへの貢献について書いてほしかったのよ。はまゆうRCの会員が減って、よそのクラブと合併なんという話が出たとき、三〇人くらい勧誘したのよ」

エーッ、そんなに大勢?! これが法螺(はまゆう)ではないことが、若手代表、三三歳の山本純也さんに会ってすぐに判明した。

純也さんは、レッスンプロの仕事をしてながらゴルフショップの経営をしている。明美さんの次男とゴルフのつきあいがあった縁か、二七歳のときに「闘鶏神社の食事においでよ」と誘われた。その後、何度も電話があり、三か月後に「もう、お入りよ」ということになって観念させられた。

アパート経営をしている幹事の

山本康夫さんの場合は、新しい物件の契約が進行しているとき、「ちよつと来て」と呼び出され、サインをさせられたのが入会書だったのだとか。

純也さんが言う。

「明美さんは若い人が好きなんだと思います」

その夜の例会後、菅根さんたちに誘われて駅前の飲み屋に行った。すでに別の会員が来ていたので合流した。そこで、会員名簿を広げると、整体施術院長の三谷実さんが、「オレも明美さんに誘われて入会した口だけれど……」と言いつつ、「この人もそう、こいつもそう」と印をつけてくれた。その当時、三谷さんは幹事だったから、しよつちゅう明美さんの部屋に呼びつけられ、彼女が目星をつけた人物の面接をさせられたという。

印の付いた人を数えてみると、二〇人。会員の半数が「明美の部屋」関係者なのだ。恐れ入りました。

会員四二人の年齢をチェックしてみると、終戦



前に生まれた人は二人だけ。七〇代が三人、六〇代が一五人、五〇代が一〇人、四〇代が一一人、三〇代が三人という構成である。

かつて、南紀は平等意識が強い社会で敬語が発達しなかったという説を耳にしたことがあるが、この夜の酒の席でも、若い人、年配者の区別なく話し合っているのが愉快だった。



会長の菅根清さん

池辺史生(いけべ・ふみお)
元週刊朝日記者。現在はフリーランスの記者。
佐藤 敬(さとう・たかし)
写真家。人物の撮影を軸に活動。



朝霧に包まれた熊野の山並み。神々の坐（いま）すにふさわしい厳かさだ

もに「田辺の三傑」と言われる自然科学者の南方熊楠が愛し、保存に力を尽くした山だ。確かに霊気の漂ったたずまいだ。

「ここまで来たら、熊野本宮大社にも……」という菅根さんの勧めに従い、車で国道三十一号線を北上する。飛行機の窓から下界を眺めたときにも、ああ、紀州は山国だなあと感嘆したが、山また山の熊野路をたどると、昔の人々が神々の鎮まる土地と思ったわけだと納得できた。

田辺市は平成一七年の市町村合併で、市域は東西四六キロ、南北四七キロ、面積一〇〇〇平方キロメートルに広がった。和歌山県全体の二二%に及ぶが、人口は七万余りしかない。

平安・鎌倉・室町時代、熊野詣での人々が何日かけて歩いた距離を、一時間半かそこらで走り、

夕暮れ間近に田辺市本宮町に着いた。この土地の商工

会長を務める泉庄司さんと落ち合い、周辺を案内してもらった。

この泉さん

がまことにユニークな人で、とても興味深い散策となった。熊野三山についての知識も深まったが、書き出すと、それだけで紙数が尽きかねない。思い切って、省略する。

平均年齢五三歳 女性会員も元気で

ともかくも、明治三二（一八八九）年の大洪水で流された当時の熊野本宮大社のレプリカともいえるのが閭鷄神社である。そこで毎週火曜日の夜に例会を開いている田辺はまゆうRCの紹介に話を戻そう。

菅根会長、山本幹事が口をそろえて言う。

「若い会員が多く、会員四二人の平均年齢は五三歳。女性会員も元気で」

元氣な女性の一人、坂本恵子さんは自称ニューハーフ、水前寺清子を思わせる容姿である。五五歳のときに宅地建物取引主任者の資格を得て不動産屋になったが、閭鷄神社の前の宮司の太津さんに誘われてロータリークラブに入会したのは二四年前というから、保険会社の仕事をしていたときに違いない。



爽やかな印象の熊野新宮。八咫鳥（やたがらす）も熊野のシンボルだ



落差日本一という那智の滝。近くに那智大社がある



熊野古道は、場所によりさまざまな表情を見せてくれる

「へんなおばさんなのよ」

と、坂本さん自身は笑うが、彼女の履歴は刺激的だ。スタートは銀行員、女性として初めて渉外担当になって外回りをするうち、生命保険のほうに儲かるわよと勧める人があったので、銀行を辞めて生命保険会社に移った。そこですべてのノルマをクリアする働きが認められて支部長になったが、一〇年目に大阪転勤の話が出た。「夫や姑を放つとくわけにはいかない」ので退社、別の保険会社の代理店を立ち上げた。

「それで、前のお客さんのところにあいさつに行くと、みんな、変わってくれるのよ。だから、全国一位の成績……」

契約高が優秀な人が対象のハワイ旅行に一〇年連続で招待されつづけた。かたわら、頼まれて不動産の斡旋をしたりするうち、自分でやってみたらということになった。保険の仕事は長男に譲り、今度は不動産業に転じた。義経の八艘飛びを思わせる見事な転身人生、弁慶がひれ伏すかもしれない。

その坂本さんの推薦でロータリーの会員になったのが、西嶋明美さんだ。こちらは、二六歳のと



鬱蒼と茂る木々を背景に持つ關鷄神社。水害で失われた熊野本宮の姿を今も伝える。現宮司の長澤好晃さん（右下）

像がある。碑文には、熊野水軍を束ねる湛増のもとには源平双方から味方になってほしいという要望があった。弁慶は義経の命により田辺に帰って父を説得した。湛増は、紅い鶏と白い鶏を闘わせて神意を確かめ、白い鶏が勝ったので源氏につくことを決断、壇ノ浦に二百余の舟を出陣させた。ときに文治元（一一八五）年のことだったむねの記述がある。

というわけで、田辺の社伝によると、一九代允恭天皇の時代（四一九年）に熊野権現（現熊野本宮大社）をこの地に勧請したのが起源というが、いまの宮司の長澤好晃さんは、もともとは竜神の休息所というべき裏山をご神体とする自然信仰から始まっているのではないかと、社伝は湛増の父の湛快のころに整えられたのであろうと推測している。

伊邪那美命など一五神と八百萬神が、西殿、本殿……の六殿に祀られている。これら熊野十二社造の社殿は近く国の重要文化財に指定されることにもなっているが、この社殿の裏に鬱蒼たる鎮守の森がある。弁慶、合氣道創始者の植芝盛平と

田辺はまゆうロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
TANABE HAMAYU



地の霊場と参詣道」がユネスコの世界遺産に登録されたのは二〇〇四年だった。そのときに申請からめれた關鷄神社ならびに熊野参詣道中辺路の北郡越など二二か所の追加登録がようやく認められる情勢になり、今回、その關鷄神社を例会場としている田辺はまゆうRCを訪ねることになったというわけである。

關鷄神社は、JR紀勢本線の紀伊田辺駅から歩いて五分ほどのところにあるが、列車を利用すると東京から五時間以上かかるので、羽田から南紀白浜空港まで飛行機で行くことにした。ありがた

いことに、会長の菅根さんと幹事の山本康夫さんが車で出迎えに来てくれた。

田辺はまゆうRCは、一九九二年、田辺RCを親クラブとして生まれた。關鷄神社の先代宮司の大津多喜央さんが創立会員の一人だったので、例会場が關鷄神社会館になった経緯がある。

「私にとっては、ここが結婚式場だったという縁もありまして……」

と、菅根会長が笑う。それにしても、妙な名前の神社だなあ。



大斎原（おおゆのはら）。この中州に熊野本宮は建てられていた。



日本一高いとされる鳥居と石祠が立っている熊野本宮大社旧社地



熊野本宮大社。海外から訪れる参詣者も多い

世界遺産の閼鶏神社が例会場 若さの秘密は「明美の部屋」

文・池辺史生 写真・佐藤 敬

ユネスコの世界遺産に追加登録
閼鶏神社

この稿は、田辺市の閼鶏神社が世界遺産に追加登録されることが正式に決まった時点で書き出すつもりだった。しかし、一〇月二七日現在、まだ



そのニュースに接していない。これ以上待つと締め切りに間に合わなくなる恐れがあり、やむなくパソコンに向かうことにした。取材は一週間ほど前にすんでいる。せっかく聞いた話を忘れる恐れもある……。

と書き出してから、念のため、田辺はまゆうロータリークラブ(RC)の菅根清会長に電話をすると、「二四日に決まりましたよ」という返事である。あらら、こちら、その前後はバタバタしていたので、新聞やテレビをチェックし損ねたらしい。いやはや情けない。

和歌山・三重・奈良の三県にまたがる「紀伊山



例会場の閼鶏神社で



が、アルバイトなどで旅費を工面し、全員が自費で来たという、感動しました。

危険がいっぱいの世界のリーダーになるという気概を持った彼らが示す、体験して学んでいこうという姿勢に、私たちは非常に勇気づけられました。まだまだ課題もありますが、それを克服していかなければ、と思った次第です。

今の私は、自分の一企業ではなく、商工会議所に出て福島県の皆の重荷を背負って前向きに取り組んでいますから、何とか、皆でそれを乗り切って生きていけるようなことをしていきたいな、と思ったのです。

人の奉仕、人の親切 震災で学んだもの

震災後の過程ですが、一度にすっきりした形にならなかったのではなく、一つのきっかけがありました。震災では当社の保育士が一人亡くなりました。宮城県の方でしたが、ご本人と二人のお嬢さん、それに夫と家族四人が亡くなりました。ただ一人、高校の卒業式を終えたばかりのご長男がその日、仙台に遊びに行っていて難を逃れました。

彼は全てがなくなつて、ショックで会話が一切できない状況になってしまいました。私共の社員のお子さんなので、「そのままにしておけない」と、何度も出かけては励ましたり、経済的援助なども行いましたが、そういうことは、あまり役に立ちませんでした。

その子の高校の時の友達の家が山元町の農家でした。この家が孫の友達を引き取って「私が育てます」と言ってくれたのです。

おじいちゃん、おばあちゃんが家族の気持ちで、生活の面倒を見てくれました。私も何度か、その家を訪ねましたが、その子は相変わらず全く話すことができませんでした。

面倒を見ておじいちゃん、おばあちゃん、当たり前と思つてやっていたが、何か悪いことをしたのではないかと悩んでおられました。その子は何の反応もしないものですから、私たちが何うと「困った、困った」とおっしゃるのです。でも、何度か何ううちに、とうとうそのおじいちゃんが本当に喜んで、笑顔で「口をきいてくれたんです」と言われたのです。

その子は高校野球をやっていました。頑張っていたのですが、使っていたグローブが津波で流されてしまいました。そのおじいちゃんの運転する車で、孫とその残された子が出かけた時に、リサイクルショップの前を通つたら、ここで降ろしてほしい、お願いがある、と。そして、グローブとボールを買つてほしい、と。「震災後、初めて口をきいたのです」と言われました。

自分が高校の時に一生懸命やった野球を通して、もう一度、自分は立ち直ろうという気持ちになったのが新品のグローブは高いので、リサイクルショップの安い物を買つてほしい、と言つたそうです。おじいちゃんは本当にうれしかったと言われました。

そのおじいちゃん、その子を仙台の専門学校に孫と一緒に入れ、三年間きちんと面倒を見てくださいました。毎日、互理駅まで車で送り仙台に通学させたのですが、交通費から何から全て、対応してくださいました。

その息子さんは、専門学校を卒業後に自立し、

自動車関係の仕事に就いて頑張っています。自分も震災にあつて大変な状況なのに、親戚でもない人が、あの震災の時に、サポートして面倒見た人が、このようにたくさんいらしたのです。

このような行為を身近なところで見たら聞いた接触した時に、自分たちの苦労はそれに比べれば何と些細、とは言えませんが、重くないのだ、と思ひました。当社の社員も汗をかくて、真面目に仕事を積み重ね、実績を上げていくように一生懸命努めてくれました。

震災は私たちに本当に大きな傷痕を残しましたが、人の奉仕、人の親切など、震災によつて私たちが勉強させていただいたのも現実です。このことは、非常に大きな力になりました。

震災から五年たちました。これからの五年は、創成期間という形になると思います。まさにこれから、福島が自立しなければならぬ、大切な時期になると考えています。ロータリーの皆さんのように、仕事を通じて奉仕を一生懸命行う、という人の力は、本当に貴重で尊敬に値するものだと思ひますが、私共も、長い期間で進めなければならぬことがたくさんあります。福島の原子力災害の問題は、短期間で片づくような、そんな簡単な問題ではありません。

あとは一年、二年で私たちの心がしほまないように、地域に元気が出るような、例えばスポーツのこととかお祭りなどで、元気を発信していきたいと思ひます。福島の皆で絆を作つていきたいな、と思ひますので、ご理解とご協力をいただければありがたいと思ひます。ご静聴いただきありがとうございます。

(ホスト 福島東RC)

が、一人も辞める社員はいませんでした。

現在の福島地域で一番大変なのが人手不足です。特に女性で、能力のある人を確保することが、今、非常に難しいと感じるのです。

あの時、私たちも自分の身を守ることを考えたとしたら、愛想を尽かされたり、別なところで働くという人がたくさんいたのではないかと、思うのです。もしかすると自分たちは今もまだ、試されているのではないかとこのような感じがするのです。知恵を絞って、そして人に対して優しく、人に対してモチベーションが下がらないように、やれることはやってみようと思っています。これは言葉で言うのは簡単なのですが、実際は非常に厳しい問題もあります。

三月は決算の月でもありました。決算時には、決算賞与という形で臨時ボーナスを出し、四月には定期昇給をすることになっていました。そこはかなりシビアになりました。ここで内部留保したものを使わないと、使う時がないのではないかと、思いました。株主の方々にも相談しましたが、大変ありがたいことを言われました。「働く人を優先してください」と。私は責任者として、何としても乗り切ろうと思いました。

そこに、学生時代に学んだ渋沢栄一先生の教えがよみがえってきたのです。人を大切にして、磨いて、そして生産性を上げれば、絶対、困難を乗り越えることができる、と私は確信しました。現場を中心に皆、頑張りました。

その結果、二年くらいたつと、震災前のレベルにまで業績が戻りました。市場はまだ回復していません。浪江町とか双葉町は今も仕事はできません。小高町（現・南相馬市）も飯館村も仕事はで

きません。

ここまで来ると、今度は地域のため、何かお役に立てないかという気持ちになりました。私は福島商工会議所をはじめ、いろいろな場で仕事をしていたのですが、前任の瀬谷俊雄会頭から「汗を流してくれないか」とその時言われたのです。私は社長を辞めて、福島商工会議所の会頭に就任しました。

今年の一月七日に、ハーバード大学ビジネススクール（経営大学院）の学生が福島にいらっしました。ここでは、さまざまなビジネスモデルを研究しています。ビジネススクールの教授をさせている竹内弘高先生は一橋大学の先生だった方です。一橋大学には、安田隆二先生という有名な国際経済学者がおられ、震災の後一回、その後二度、当地にいらっしました。「現場を見せてほしい」ということで、南相馬市とか川俣町などを巡り、現場のヤクルトレディから、原発事故後の仕事について話を聞かれました。

その国際経済学者の目から福島を見た時に、「テロがあったり戦争があったり、あるいはリーマン

ショックとか自然災害など、いろいろなことが世の中には起こりますが、そういう時、企業が生き残るためにどういうことを行うのか？ というと、普通はコストカットし、人を減らし、背負っているものを減らし、小さいながら利益を出せるような体質を維持する。これが普通のビジネスモデルだ」と。

しかし、先にお話ししましたように、震災の後、私の会社はそのモデルの逆をついていきました。その結果、以前より業績が伸びたことに、先生は興味を示されました。

ハーバードの竹内先生は、今回の未曾有の震災に遭遇した会社の中に、小さいがそんな会社もある、ということを知り、当事者に会いたい。そこで、三十八人のハーバード大学ビジネススクールの学生が福島に行ってみた、となったのです。

学生さんたちは福島に来て、震災で打撃を受けながら復興した大七酒造とか、伝統の焼き物・大堀相馬焼などを見学して回られました。一人につき旅費が八〇万円くらいかかっているそうです。



渡邊 博美
福島ヤクルト販売（株）代表取締役会長

一九四六年 福島県生まれ。六五年 福島県立福島高等学校卒業。
七〇年 福島大学経済学部卒業、福島ヤクルト販売（株）に入社。
二〇〇〇年 同社社長。福島商工会議所常議員、小売商業部会会長を
歴任し、一二年 同会議所副会頭。一三年 同代表取締役社会長、
同会議所会頭。福島県商工会議所連合会会長。一六年 N H K 経営
委員。日本成人病予防協会健康管理士一般指導員。健康管理能力検
定一級資格保持者。

本当に心を改め営業活動をするようにしました。私自身、管理職になった時に、テクニクを使わない営業を心掛けるようになりました。そして、社員教育ということが特に大切だ、と感じました。社員から、現場のいわゆるヤクルトレディに至るまで、教育を徹底しようと思いました。

当時、社員は約一四〇人、そして現場でヤクルトをお届けしているヤクルトレディが多い時は六〇〇人いました。そのような一人ひとりが、お客さまから「この人は愛想、愛嬌あいぎょうを振りまいて売り込む」などと思われてしまうと評価されません。現場教育に力を入れ、デパート、航空会社、ホテルのおもてなしを専門に教育する東京の機関へ、福島から社員を派遣し、勉強して資格を取ってもらいました。マナーとエチケットを主体に、これで日本一になるような人づくりをしよう、と実行しました。

それが少しずつ軌道に乗り、マナーを備え使命感のある人づくりを実行すると業績が上がリ、二〇一一年の震災前のころまでには、全国の業界でトップレベルにまでなってきたのです。この方法はやっぱり正しい、とあっていました。私は六四歳で、社長になってちょうど一〇年くらいでした。そこで、後任の人に職務は譲って、と思っていた矢先に、東日本大震災が起ったのです。

苦しくても

リストラしない

販売会社はメーカーのヤクルト本社とフランチャイズ契約をしておりますので、エリアというのがあります。南は本宮市、そして北は宮城県の仙

南地区、白石市とか大河原町とかありまして、沼市の仙台空港までが私共のエリアです。そして太平洋側は、岩沼市、亘理町、山元町、そして福島県の新地町から相馬市、南相馬市、浪江町、双葉町。約九四万人の市場でした。

宮城県では、津波で多くの方が亡くなられました。福島県は、原発事故で多くの方が避難生活を余儀なくされました。当社も、三月一日の翌日に対策本部を立てました。

ほとんどの人が行方不明で連絡がつきませんでした。社員が一四〇人、ヤクルトレディが四〇〇人、家族も入れると大変な数です。それも、地域にバラバラにいるということもあり、安否確認がなかなかできませんでした。

徐々に全貌がわかってきましたが、並のことは乗り切れないと感じました。一〇〇の市場のうちの三割くらいがなくなっていました。大津波と原発事故が重なり、四〇〇人いたヤクルトレディの中で、五〇人が仕事をする市場がなくなりました、という現実がありました。

かつ、安否もわかりません。あらゆる方法で安否確認をしました。今秋田県にいたとか、あるいは京都にいたとか、一目散に福島から逃げたという人たちから徐々に電話がつながりはじめました。皆「今、福島はどうなっているのですか」、次に言われたのは「仕事はどうなるのですか」ということです。

そういう課題を突きつけられ「どういうやり方があるのか」と考えました。その時に、ある会社はリストラをやりました。目の前に仕事が無くなれば、当然、リストラということを先に考えるのが普通だと思います。当社もリストラを考えまし

た。社員からの連絡がついた時に言われたのは、「仕事が無くなったら、どうしてよいかわからない」ということです。それが本音です。

役員と創業者の関係者と相談しました。この状況が一年続くと、どの程度赤字になるのか、あるいは三年、五年続いた時に、会社にとってどれほど厳しくなるのか。シミュレーションをすぐしました。おおまかに計算すると、月二〇〇〇万円の赤字が出る。私たちは中小企業ですから、一年で二億数千万円の赤字が続けば、当然倒産という形になる、という予測を立てました。

一生懸命頑張って業績を上げてきた当社は、五十数年の歴史がありました。内部留保を確保していたので、私は「今こそこれを使うしかない」という判断をしました。経理担当の責任者に、とにかく二億円を現金で用意してほしい、と伝えました。そして、一番困っている現場の人に不安を与えないことに留意しました。

社員は月給ですから、仕事を休んでも給料はいきますが、ヤクルトレディは委託契約です。最低保証はするものの後は歩合給。仕事が無くなると、収入もなくなるといことです。実際には三月一日から仕事はできなくなったのですが、三月、四月と、全て収入保証をし、一切仕事はしなくとも生活できるようなお金をまず用意する、ということを最初に行いました。

そして、社員も完全雇用、いわゆるリストラは一切しないことにしました。遠くに避難している人もいっぱいいますから、帰ってこられるようになったら、とにかく会社に来てほしいと伝えました。長い人は、六か月たって戻ってきた人もいました。今となると、ありがたいことだったので

洪沢先生のスタイルを「道徳と経済の合一」とよく言いますが、一口で言うとうるさく人だったということなのです。私が社会に出た当時は、利益が最も大事という時代でしたが、世の中の価値観が変わり、彼のスタイルがいつか役に立つ日が来るのかな、と想っていた毎日でした。

卒業後、私は今は本社の福島工場になっている東北ヤクルト製造（株）に入りました。私が入社

した時は、まだ会社が誕生して一五年、若い会社でした。無我夢中で仕事をし、正直、洪沢先生の話など忘れて、どうやったら売り上げを上げられるか、どういうテクニクを使ったら仕事が進むか、ということを考えていましたし、いろいろ失敗もありました。

研修を終え、営業を担当するようになったころのこと、今でも覚えていることがあります。伊

達郡を担当している時、健康を考え、職場でヤクルトを飲んでいただくことをねらいました。

伊達郡梁川町（現、伊達市梁川町）に、（有）梁川丸公という会社があります。当時社長は佐藤幸夫さんという素晴らしい方でした。優良会社で、礼儀正しく、社員も素晴らしい方ばかりでした。私も接していて、今後ずっと取引ができたらしいたいな、と思い、職場の先輩に相談しました。

そうしたら「テクニクを使えば、できるね」と先輩に言われました。事前に奥さまへプレゼントを届けておけ、ということ。私は先輩に言われたようにして、奥さまからも特に嫌がられずに「うまくいったな」と。ところが、社長に会いに行きましたら最初に怒鳴られました。「お前、何なんだ」

私はその会社の社員ではないのです。でも「ふざけんじやないぞ」と言われ、社長室で一時間、説教されました。「若い者がそういうテクニクを使って、弱みにつけ込んだような営業をやるのは許せない。そういうのが一番悪い」と言われました。何の反論もできないくらい、コテンコテンにやられました。

それでも、最後に契約してくれたのです。自分のやったことは「悪いな」と薄々は感じていたのですが、本当にその時に教えられました。ずるいこと、不義ということにつながるようなことを行ったら、は長続きしないのだ、と。私はその後、

復興の灯をともしシンボル事業として続く「光のしずくイルミネーション」 写真提供：福島商工会議所

わが社の震災復興への取り組み

震災で会社が困難に直面した時、学生時代に学んだ渋沢栄一先生の教えがよみがえってきたのです。人を大切に、磨いて、そして生産性を上げれば、絶対、困難を乗り越えることができる、と私は確信しました。震災は私たちに本当に大きな傷跡を残しましたが、人の奉仕、人の親切など、震災によって私たちは勉強させていただいたのも現実です。このことは、非常に大きな力になりました。

福島ヤクルト販売（株）代表取締役会長 **渡邊 博美**
Hiromi Watanabe

心に染みた 渋沢栄一先生の教え

私は、一年浪人をして福島大学に入りました。大学は専門的な知識を学んだり、資格を取ったりする場でもあります。どちらかというと私は、精神的なものに興味を持ちました。そのことが、震災の時に大きく生きました。

私は、玉山勇先生（一九〇八～八九）という、後に福島大学の学長になられるのですが、その先生のゼミに入りました。先生のゼミの内容は、就職にはあまり役に立たない学問でした。渋沢栄一（一八四〇～一九三二）はじめ、明治維新の経営史の研究だったのです。

渋沢栄一先生は、今や世界的に最高の評価をされています。例えば現在、マネジメントの神様と言われるピーター・ドラッカー（一九〇九～二〇〇五）は「日本の経済人の中で最も素晴らしい人は渋沢栄一だ」と言い切っています。

そして、経営の最高の任務は「責任」だ、とも明確に言っています。明治時代に彼は「責任」を追求して、たくさんのお金を集めたが、私物化しなかったことをドラッカーは評価しているのです。

渋沢先生は埼玉県の農家育ちで、特別の教育を

受けていない人です。彼はバリーで万博があった時、渡欧しました。二〇代の時です。西洋、ヨーロッパの文化の豊かさに驚き、その基になっているのは何かということを考えます。

その時「合資会社」という、皆からお金を集め、世の中に役に立つ仕事に集めたお金を投資するという仕組みを教えられ、この仕組みはこれからの日本にどうしても必要だ、という奔走し、初めての銀行をつくったり、ビール会社やガス会社、郵船会社などを創業したりします。

渋沢先生は、世の中に必要な企業をたくさんつくるわけですが、財閥をつくらなかったことで有名です。私が一番感心したのは、いろいろな会社をどんどん後輩に託し、ご自分は東京に養護園をつくり、最後はそれに命を賭けた、非常に豪快な人だったということです。

とにかく新しい事業を起こす、役に立つ仕事を行う、世の中に貢献し、それをどんな人に委ねていく、というスタイルを、大学生の時に学ぶことができました。先にも話したように、その時は就職など直接には役立たないと思われ、ゼミもあり人気がありませんでしたが、そこで学んだことは、ずっと私の心に染みていました。

一九七〇（昭和四五）年、私は社会に出ました。一年浪人していますから、ちょうど団塊の世代と一緒に社会へ出たのです。正義じゃない不義によって稼いだお金は、あぶく銭で浮雲のように消えてしまうのだ、自分で汗を流すとか、本当に世の人に喜ばれて進めた利益は身につくが、うまい話とか、テクニクを使っただけのものは、身につかないからダメだ、ということをや玉山ゼミで学んで、社会へ出たことになりました。

12月は疾病予防と治療月間です

THE ROTARY-NO-TOMO

わが社の震災復興への取り組み

■福島ヤクルト販売(株)代表取締役会長 渡邊 博美

4
73

シリーズ クラブを訪ねて

世界遺産の関鶏神社が例会場 若さの秘密は「明美の部屋」

田辺はまゆうRC・第2640地区

9
68

文・池辺 史生 写真・佐藤 敬

友愛の広場

13
64

パースでのクラブ例会スピーチと彼らの活動 新所沢 中川 潤

ドキドキ合同夜間例会 親善野球試合 小倉中央 池浦 泰徳

ベルギー友好一五〇周年と青少年交換 浦和 泉谷 聡

交換学生との一七年の交流 伊勢原 山口 知英

スリランカ・コロンボRC訪問記 徳島プリンス 西岡 秀朗

ネパールでの人間開発アプローチ 下館 新井 和雄

勝沼富造は日本人初のロータリアン? 三春 川又 暉之

ご縁に感謝 京都 池田 直史

アラスカ氷河の旅 鶴ヶ島 渡辺 道雄

第三のがんは天寿がん 大村北 南野 健

人生、今日もお元気です! 千歳 及川 弘明

●わがまちの味

卓話の泉

20
57

コーヒーについて 姫路南 成田 哲朗

里親制度から考える社会的養護について 松本 佳奈

米山梅吉の一冊

20
57

ロータリー俳壇 ◆稲畑 汀子 選

ロータリー歌壇 ◆佐佐木幸綱 選

ロータリー柳壇 ◆てじま晩秋 選

ロータリー・アット・ワーク

24
53

AED研修とストレッチ

「スポーツ健康教室」

岡山東ロータリークラブ

〈写真〉桑名西/総社/成田

明石・明石北・明石南・明石西/太田/函館五稜郭

八日市南/不破/瀬戸北/東京東江戸川/宇部

黒羽/長万部/堺/岡山西南/和歌山アゼリア



ろう者のサッカー少年・少女たちとの国際交流

東京京浜

クラブ創立三〇周年で三つの記念事業を実施

米沢中央

情熱にあふれたインターアクターたち

大分舞鶴高校IAC

小倉山特別保存地区 竹穂垣補修改善活動

京都洛西

カンボジアへ消防自動車四台を寄贈

宇都宮東

タイのロータリアン来訪 消防自動車贈呈式を挙行

秦野名水

目指せ! 一〇〇人の会員増強プロジェクト

堺フェニックス

全校生徒の模範となる優良中学生を表彰

栃木

葛西紀明氏講演会を終えて

三条北

第二回全国空港RCフォーラム

名古屋空港

安芸市を二四時間AEDの使える地域に

安芸

表紙 © Alyce Henson / Rotary International

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた4〜5ページにあります。

●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。



ロータリー ダイナースクラブ
コーポレートカード、
ポリオのない世界をめざして。

ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカードの導入メリット

- ダイナースクラブカードでお支払いただくと、ポリオ撲滅に貢献いただけます。
- 1年を通じて奉仕活動にかかる経費処理を各地区やクラブ口座で一元管理していただけます。
- ロータリー ダイナースクラブ コーポレートカードの年会費が無料です。



カードの種類	ご入会対象者
クラブカード	会長／副会長／幹事／会計／理事／会長エレクト／次期副会長／次期幹事／次期会計／次期理事
地区カード	ガバナー／ガバナー補佐／地区代表幹事／ガバナーエレクト／ガバナーノミニー／直前ガバナー／次期ガバナー補佐／次期地区代表幹事／次期地区会計長
地区委員会カード	地区内の各委員会委員長／地区内の次期各委員会委員長 (現地区財団委員長、次期地区米山委員長、次期地区青少年奉仕委員長など)

お問い合わせはこちら

お電話で **0120-041-962**

受付時間：平日10:00～20:00
土・日・祝10:00～18:00

ウェブサイト www.diners.co.jp/ja/rd/rotary

ダイナースクラブ ロータリー

検索



THE ROTARY-NO-TOMO

ロータリーの友

12

2016
DECEMBER
VOL.64 NO.12



SPEECH

わが社の震災復興への取り組み

渡邊 博美

クラブを訪ねて

田辺はまゆうロータリークラブ

Rotary

